

うみ UMI ぎょう! GYO!

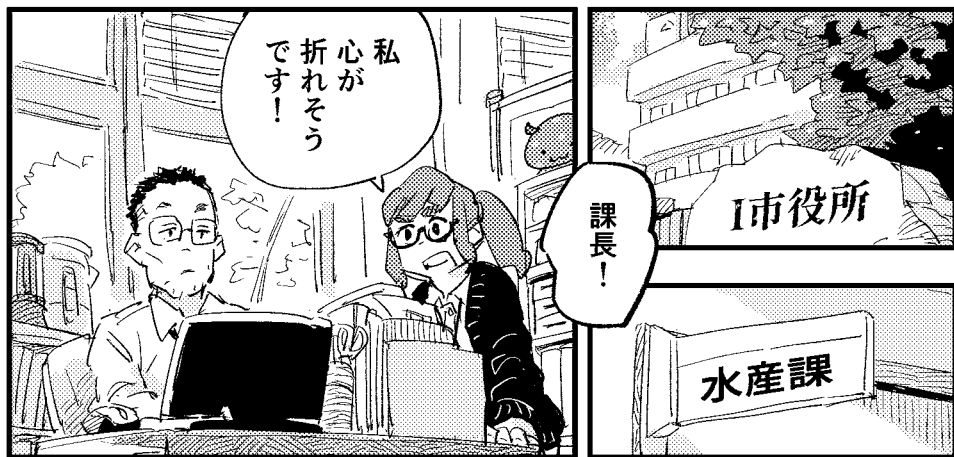


漫画  Hano Sosuke
葉野 宗介

もくじ

CONTENTS

- 第一話** 海業ってなんですか 1
- 第二話** 人生と魚のさばき方 31
- 第三話** 海のおいしさ 57
- 今さら聞けない!海業って何? 29
- 漫画『うみぎょう!』で伝えたかったこと 79



げ

巖田
さん

第一話 海業ってなんですか



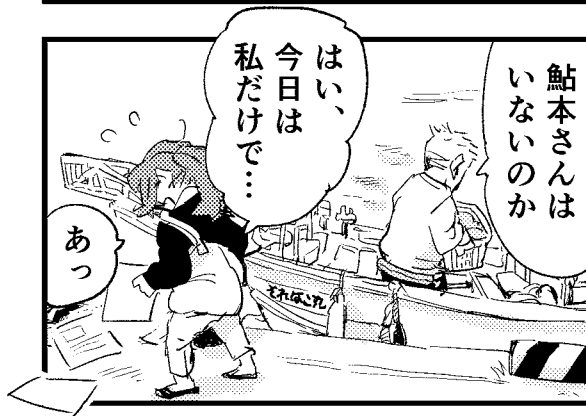


巖田さん
漁師



こわ……

……
アンタか



はい、
今日は
私だけで……

鮎本さんは
いないのか

あっ

相手の懐に
もぐりこむには、
笑顔が大事！

いや笑顔！

何度
言われても
漁船観光
クルーズ
なんて
やらん



海業だか
知らんが

今までの
やり方を変える
つもりはない



でも、
漁村の
地域資源の
価値や魅力を
活用して
ですね…

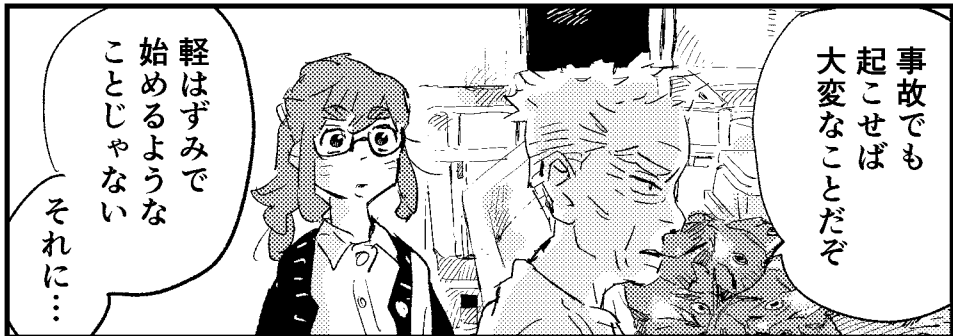
漁船観光
クルーズを
みんな
やったら
盛り上がる
かななんて…



事故でも
起こせば
大変なことだぞ

軽はずみで
始めるような
ことじゃない

それに…





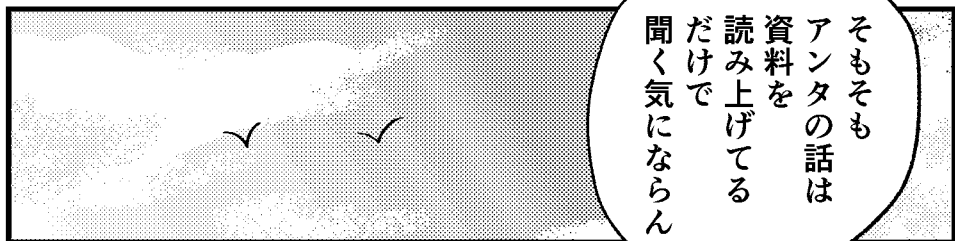
お前さん…
魚嫌いだろう



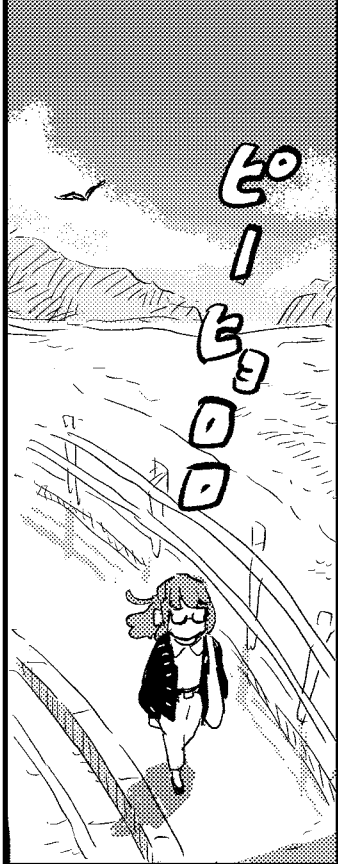
な…

俺には
わかるんだ

なんで
それを…



そもそも
アンタの話は
資料を
読み上げてる
だけで
聞く気にならん



勝男
巖田さんの息子

親父たちの
気持ちも
わかるんです

漁師一本で
やってきた
プライドも
あるだろうし

そう
ですよね…



でも俺は
やっぱり
漁船クルーズ
やってみたい
です

えっ

ぶっちゃけ
キンメ釣り
だけでは
生活
苦しくて



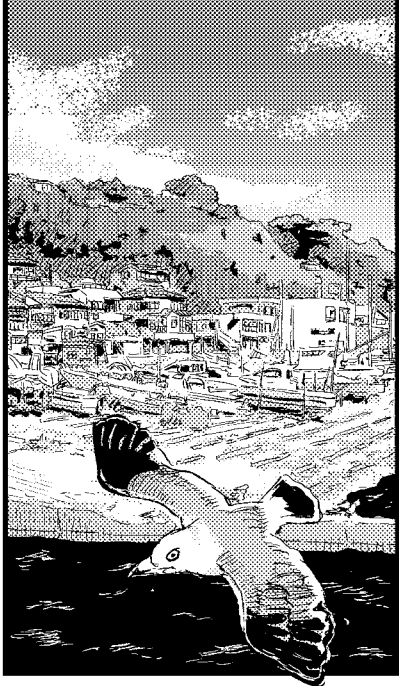
お父様と
漁に
出られるん
ですか？

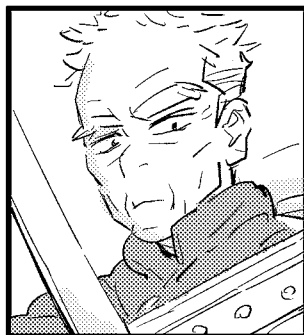
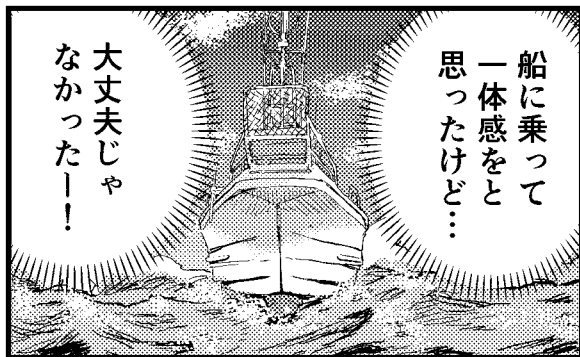
出ます出ます、
だからキンメの
漁獲高が
減ってるの
もろにわかって

海業って
すごく
いいと
思って
ます

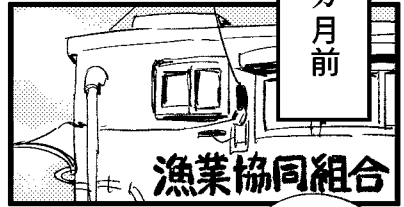
将来も
この町で
暮らしたいから







一カ月前



漁業協同組合



今日の議題
なんだが…

漁獲高も
漁師も
どんどん
減っちゃまうし…

ワシは海業を
積極的に
やらなきゃ
いかんと思う

組合長

漁業を
続けていく
ためにも
市に協力して
もらわなきゃ
話にならねえ

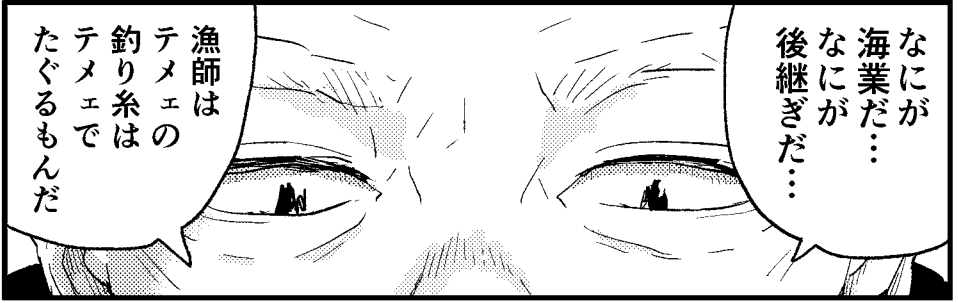
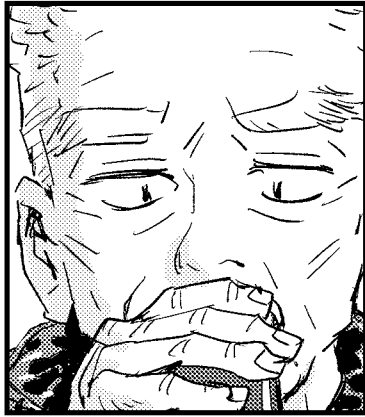
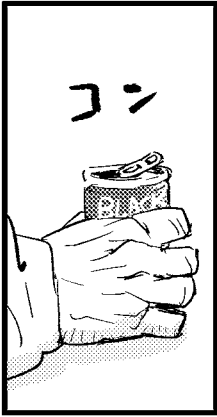
おいおい
組合長まで
何だよ

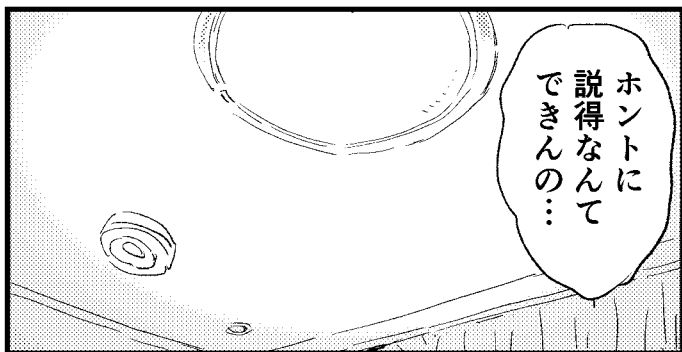
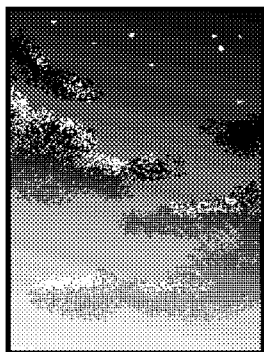
漁師は漁だけ
やってりゃいいって

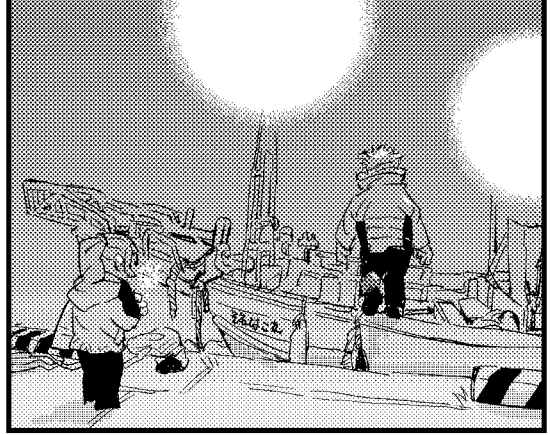
ちよ…
古すぎ
ますって
そんなの!
大丈夫だって

立派な
後継ぎが
いるんだしさ

厳さんは
どう思う?







あれ…
勝男さんは…？

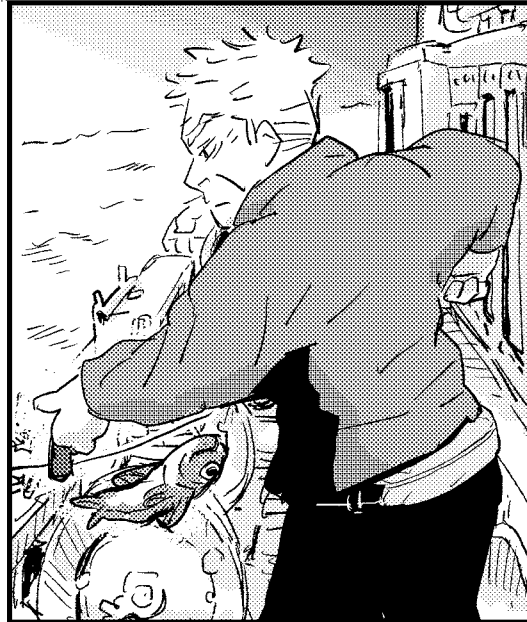
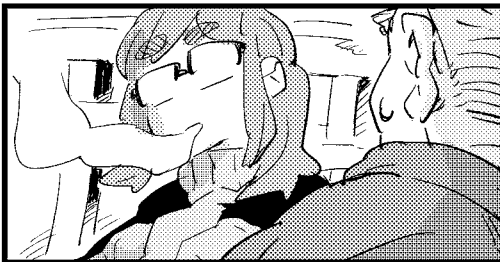
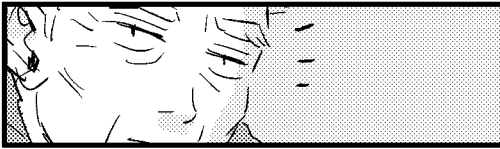
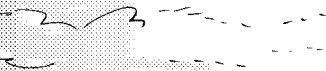
今日は
来ない

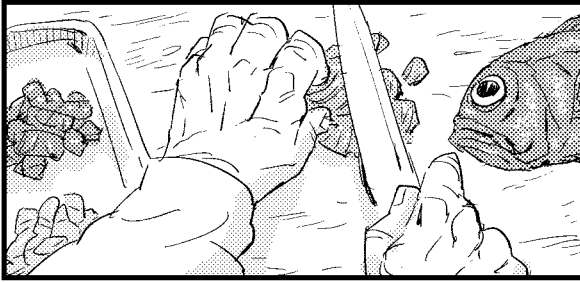
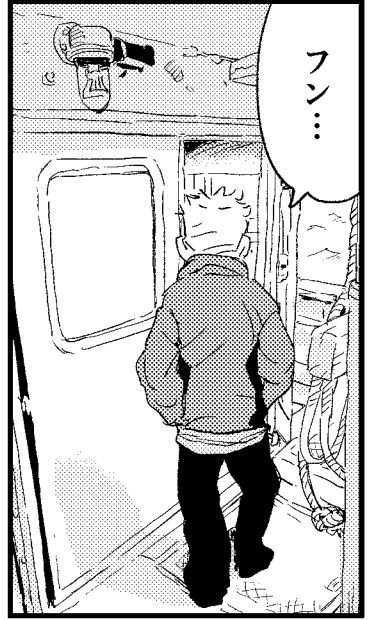
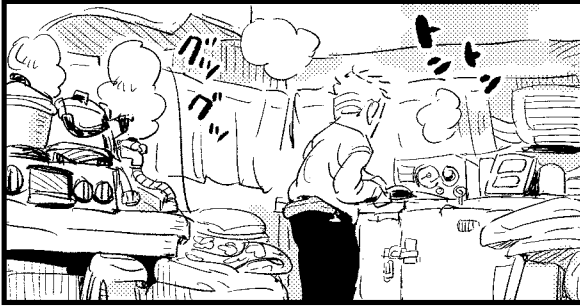
えっ！

不安すぎる〜！

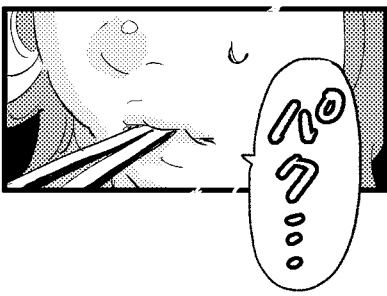
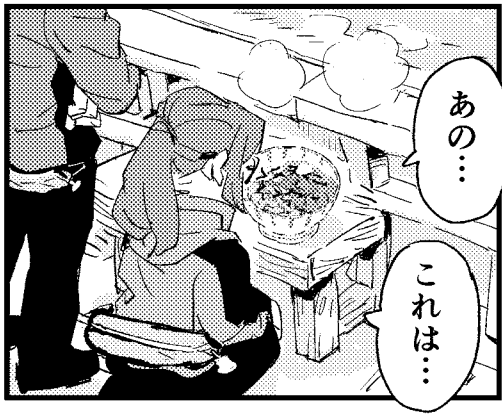


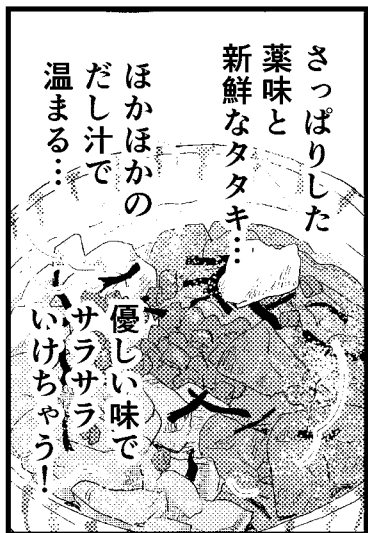
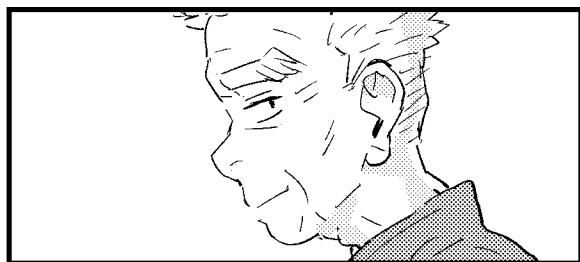
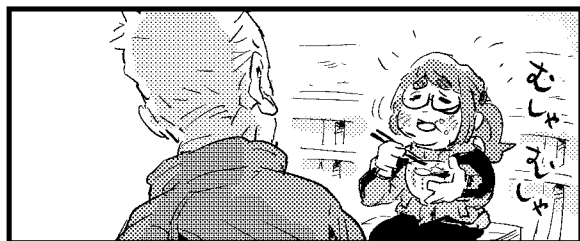
結局一睡も
できなかった。



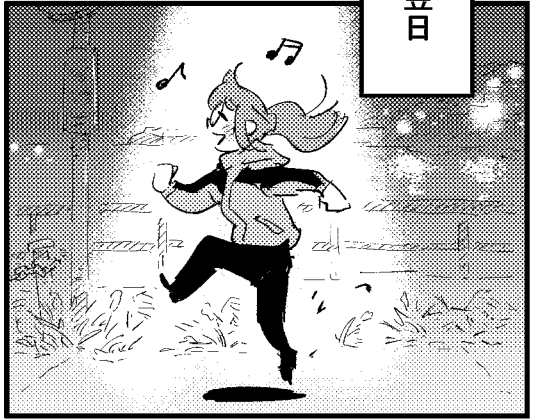
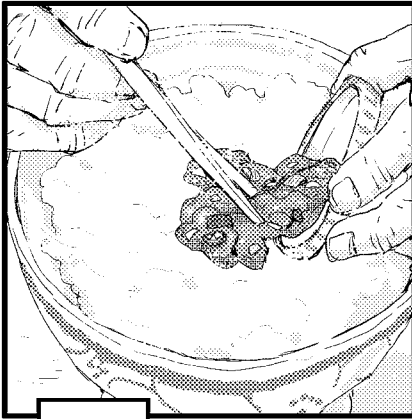


食べんと
もたんど

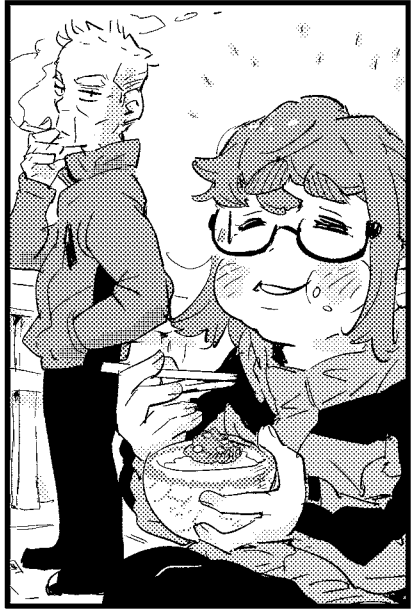
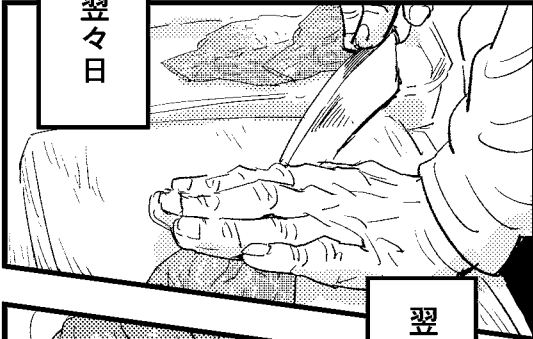




翌日



翌々日

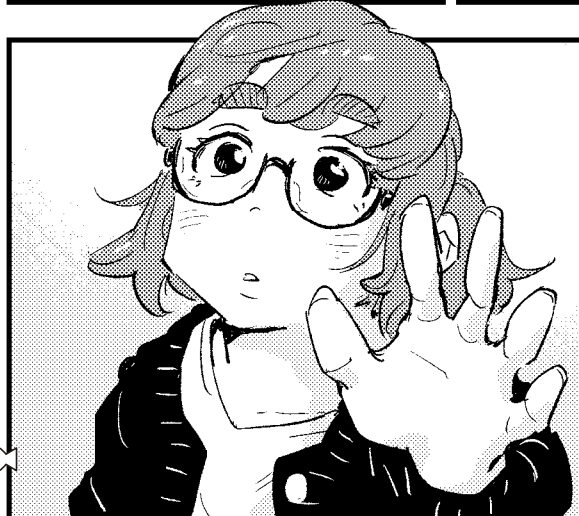
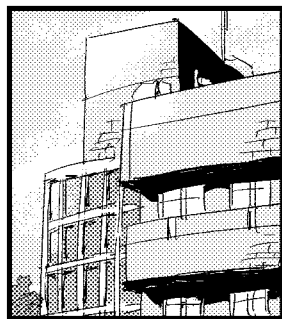


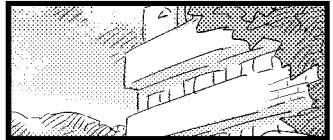
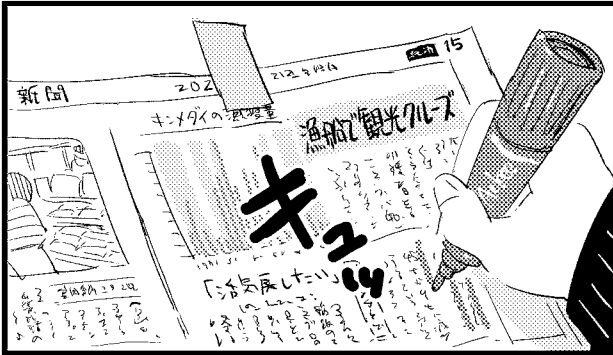
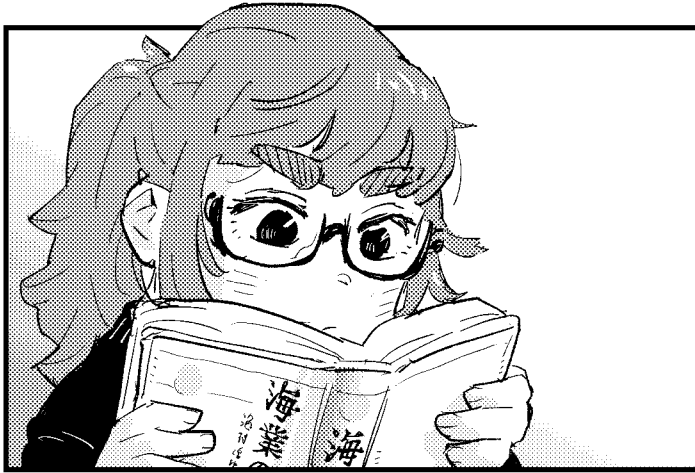
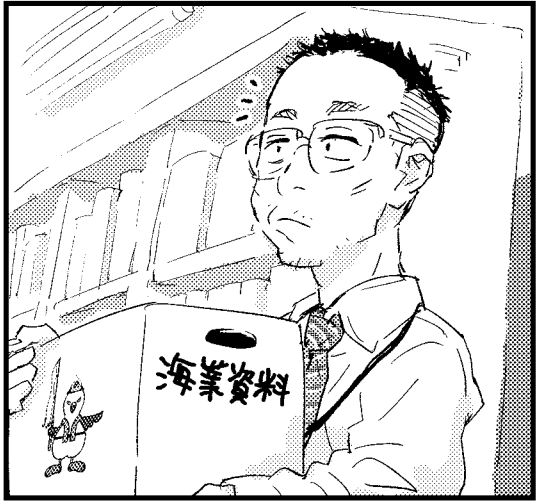
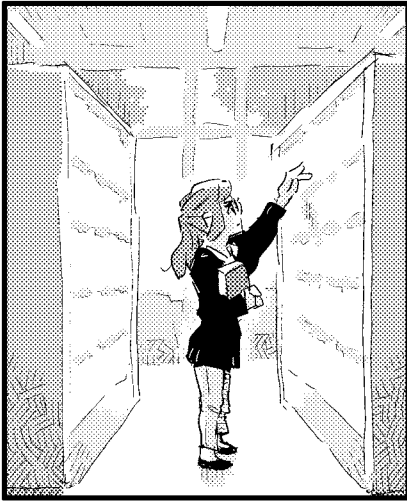
翌々々日

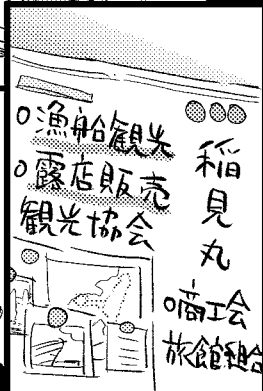
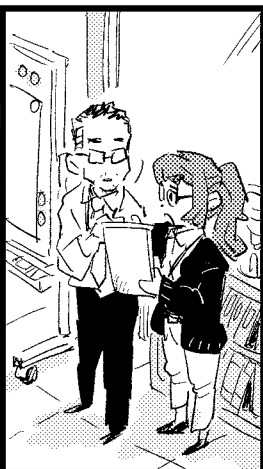
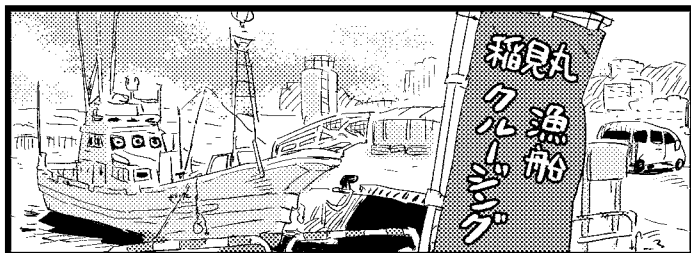


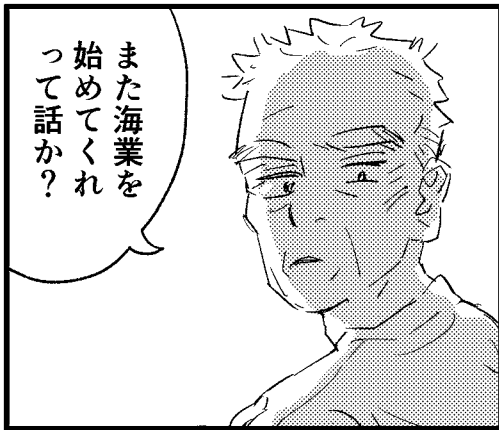
こんな幸せな
気持ちに
なるなんて…

魚って
すごい…！

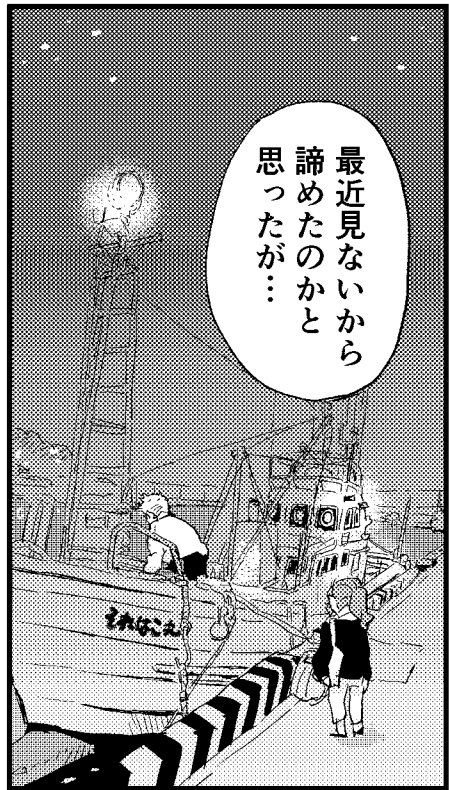




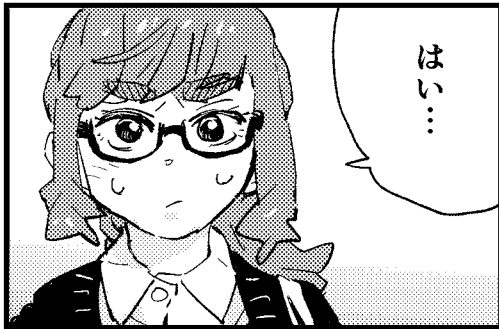




また海業を
始めてくれ
って話か？



最近見ないから
諦めたのかと
思ったが…



は…



漁獲高や
人口の減少、
高齢化…

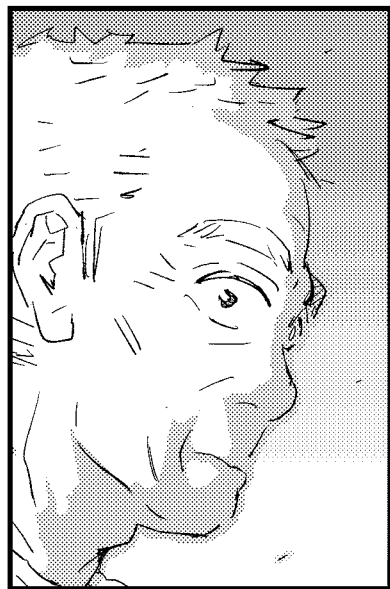
所得の減少が
地域の力を奪い
また人が出て
行ってしまふ
悪循環…



実際に
漁船クルーズを
運営されている
稲見丸にお話を
うかがいました

初めから
海業を
やろうとした
わけではなく

できることを
やった結果が
海業だった
そうです



だからこそ
良い影響で
繋がるのが
大事だと
思うんです



人呼んで
魚を食べて
もらう

そうやって
魚の価値を
知ってもらう

その所得が
人呼び
また所得を
呼び込む

漁村を
維持するには
海業が
必要なんです



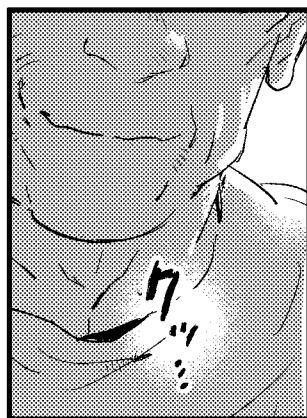
…それは
あなたの
考えか

…本で読んだり
漁協の皆さんや
先輩に教えて
もらいました

じゃあ
あなたはなぜ
海業を必要だと
思うんだ



魚が
おいしかった
からです

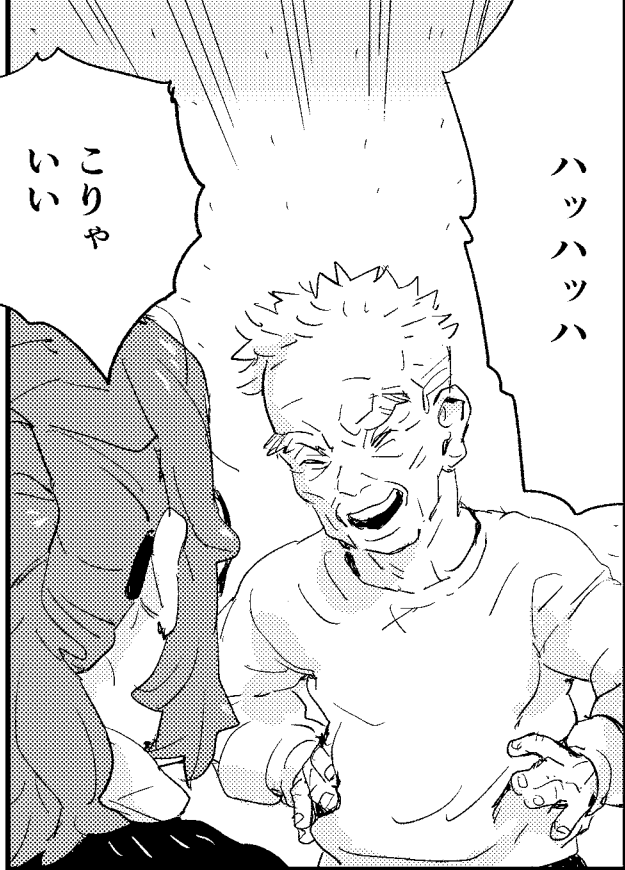


いやいや
もちろん
それだけ
ではなく…

こんな
おいしいもの
食べられなく
なったら
嫌だなとか…

ハッハッハ

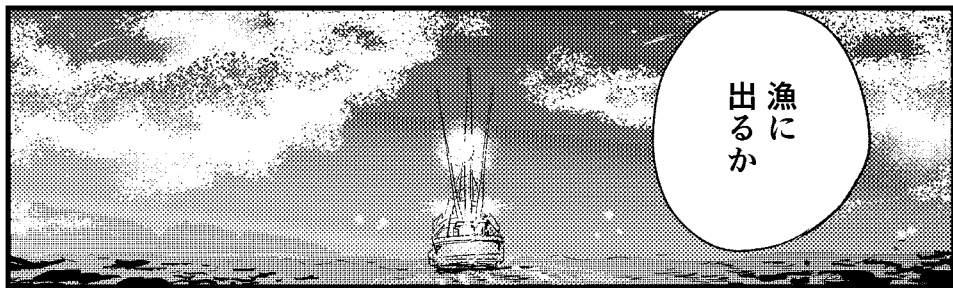
こりゃ
いい



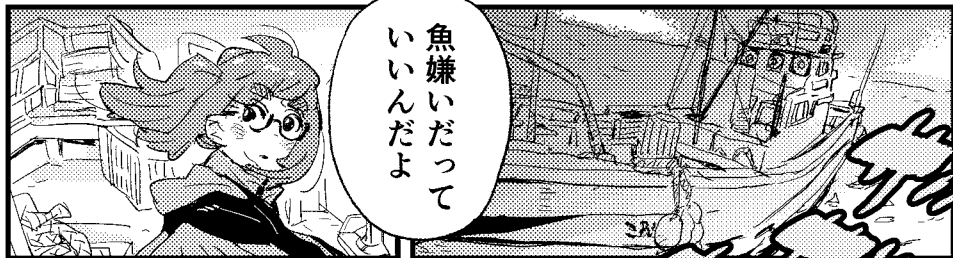
まあ
少しは
話聞きたく
なった



漁に
出るか



魚嫌いだって
いいんだよ





漁師に
なりたての頃

俺の釣った魚を
うまいって
言ってる人が

どっかに
いるんだと
思ったのを
思い出したわ



俺も魚
食えねえもん

ええっ!?



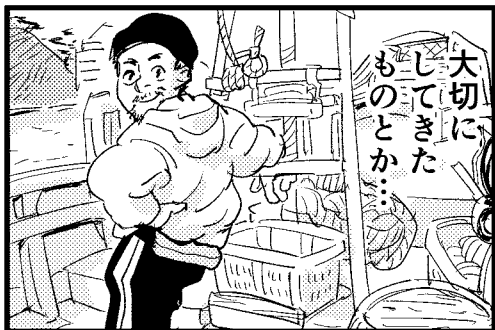
この町はさ
魚だけじゃ
ねえよ



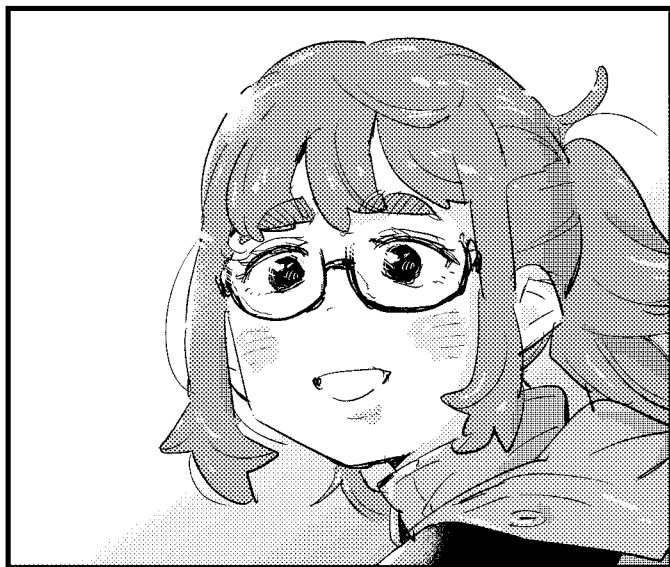
アンタが魚
食ってる
顔見てな



そこにまた
足されて
いくからよ



大切に
してきた
ものとか...

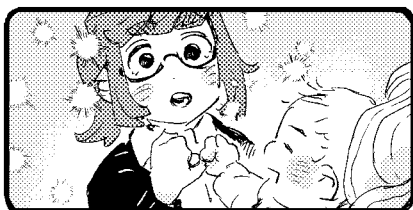
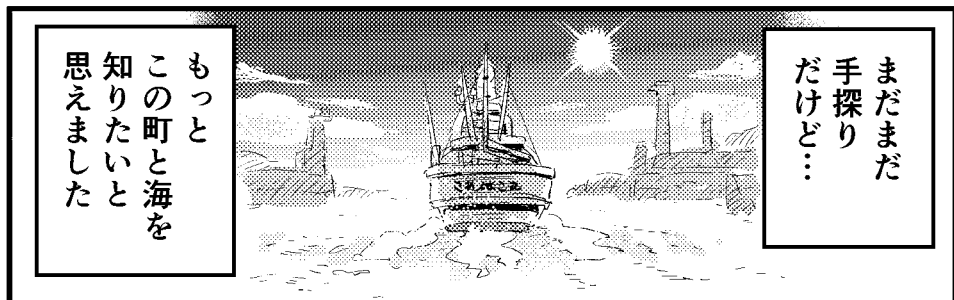
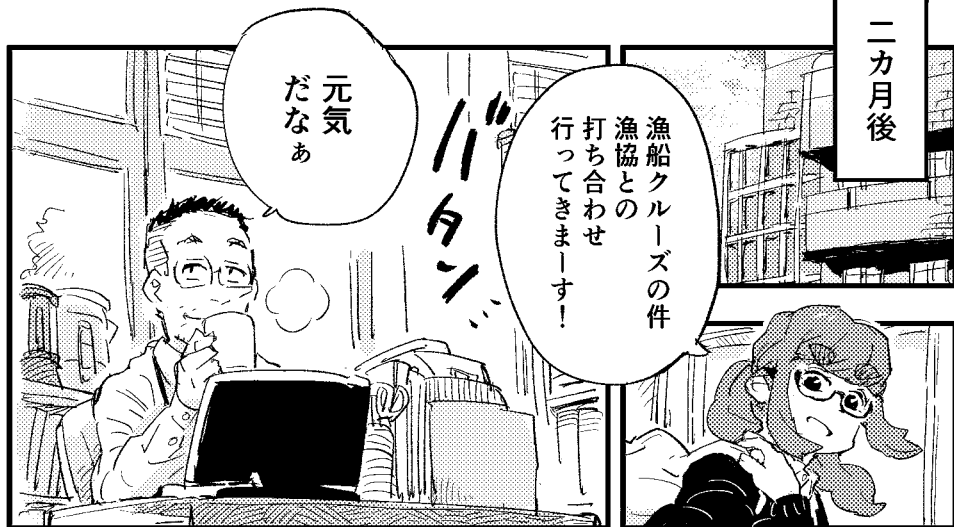


そういうんで
できた
この町を
ふるまうことを



海業って
いうんだろ？

二カ月後



今さら聞けない!

海業って何?



巖田

俺は海業で漁船クルーズを始めたが、他にどんな海業があるんだ?

そうですね。例えば、地元水産物を提供する水産食堂とか、子どもたちに漁業体験をしてもらおうとか、漁村に泊ってもらう渚泊とか。



かすみ



巖田

ほう…海業も色々種類があるんだな。

海業って、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用して、地元の魚の消費増進や、地域住民と漁港に来てくれた人との交流促進を行い、漁師さんたちの所得向上や地域での新たな雇用創出を目指す取り組みですからね。地域ごとに色々な取り組みがあるんです。



かすみ



巖田

昔は漁師一本でやってこれたんだがな。

今は、海水温の上昇とか海洋環境が変化してきてますからね。なので、漁師一本の道だけではなく、海業と一緒に取り組んでいくことによって、地域の活性化と水産業の発展を目指すのが最近のトレンドなんです。



かすみ



巖田

(…トレンド?)色々と考えがあつての海業なんだな。今は漁師になりたいという若えやつも少なくなったし。

そうですね。ただ、巖田さんの姿を見て、もしかしたら昇太くんが、おじいちゃんみたいな色々なことができる漁師になりたい、って言うってくれるかも。みんなと一緒に頑張っていきましょう。巖田おじいちゃん。



かすみ



巖田

う、うるせえ!





ただ
オマツリ
しただけの
ふたりって
気づいたの

なぜ
釣り用語で…



私たち
バラそう



鉄平勝手に
牛井屋のバイト
やめちゃうしさ

将来のこと
考えると
特盛で
頼りないよ

何かに
一生懸命に
なったこと
あるの？



じゃあ
同僚の男性と
釣りの
途中だから

いや
絶対
そいつ
じゃん！
完全に
ブルーに
染まってる
じゃん！



他に
好きな人が
できた
とか…？

そういう
わけじゃ
ないけど…



江頭鉄平
29歳…

30手前で
仕事と恋人を
失いました…



第二話 人生と魚のさばき方





皆さん
どこへ...

あれ？



実は
店ちよ...



始業時間
始まって
ますよ



店長の
須藤です

江頭さん
はじめまして



新人研修を
始めます

早速ですが
時間を
無駄に
できません
ので



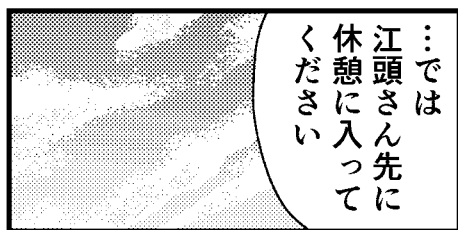
よろしく
お願いします...

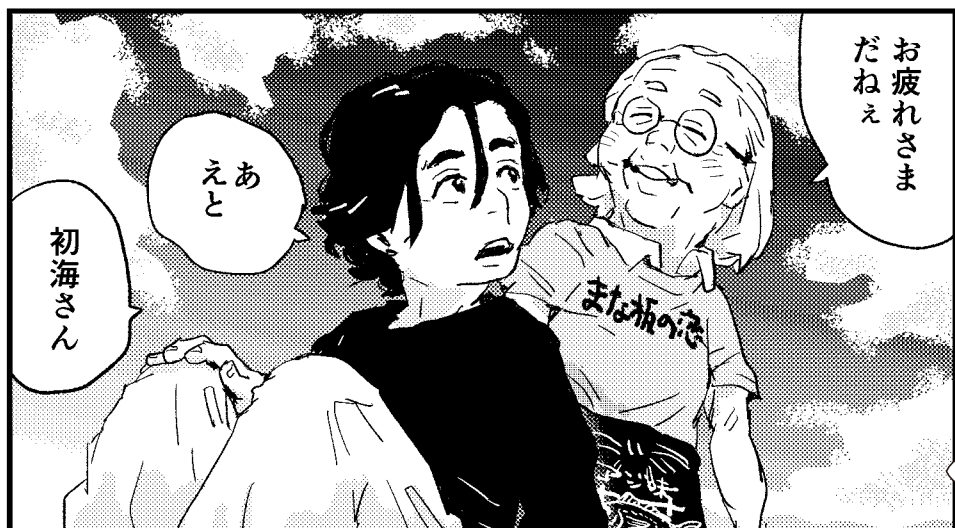
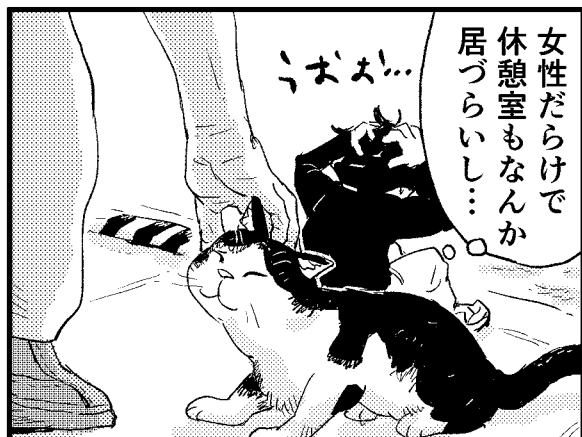
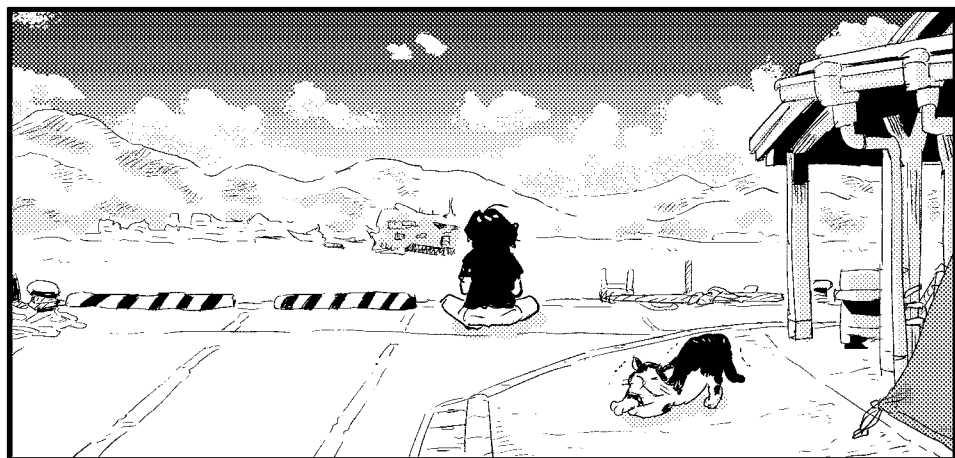
なんか
迫力あるな...

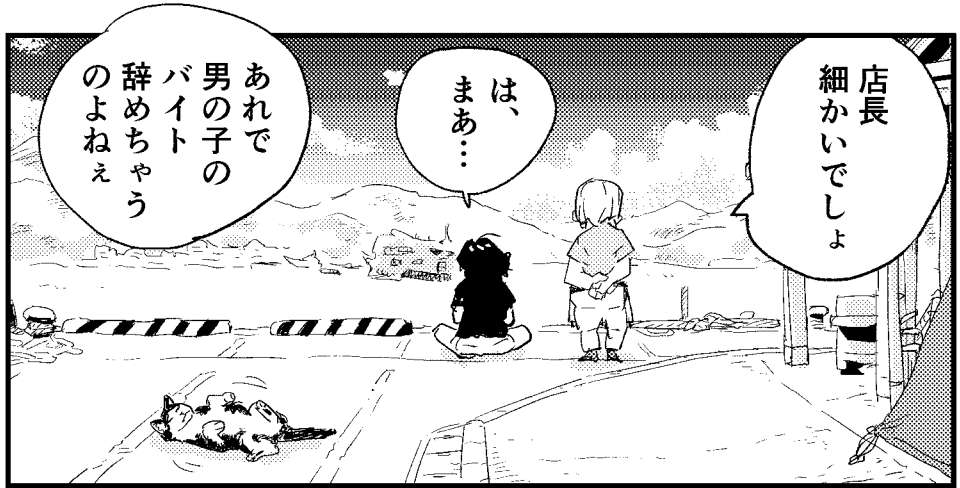


まあ
初日だし
大変なことは
しないだろ...





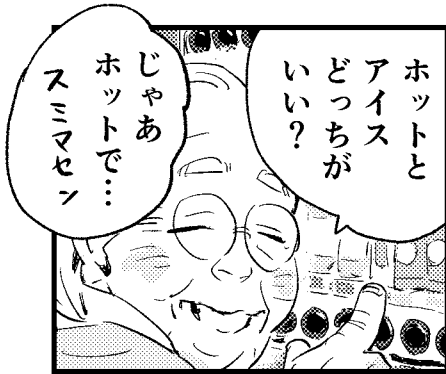




店長
細かいでしょ

は、
まあ…

あれで
男の子の
バイト
辞めちゃう
のよねえ



ホットと
アイス
どっちが
いい？

じゃあ
ホットで…
スミマセン



でも
店長もあれで
可愛いところ
あるのよ

えっ

あ、
いや…



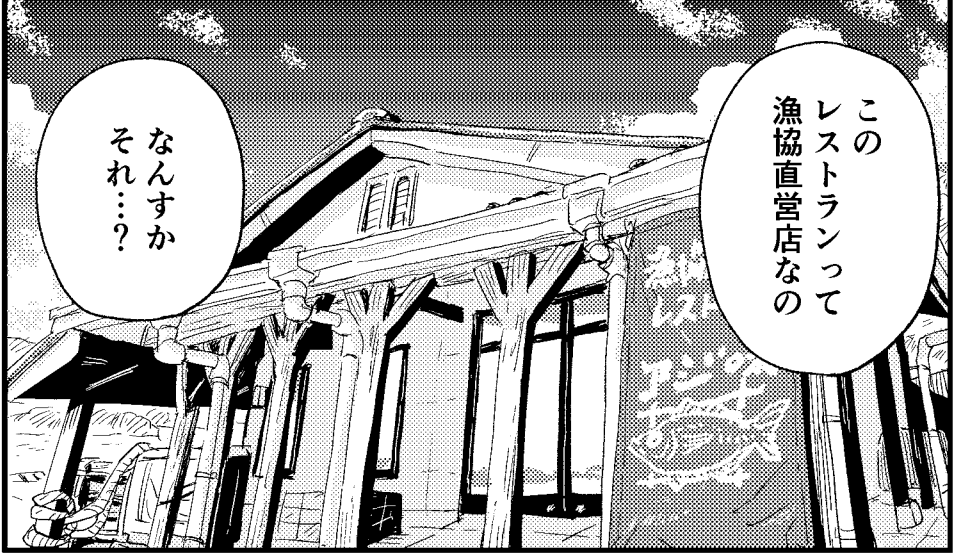
チゲ
スープ



やっぱり
漁師の世界って
男尊女…

男社会
だったから

肩肘張るのも
必要だったの
かもねえ…



この
レストランって
漁協直営店なの

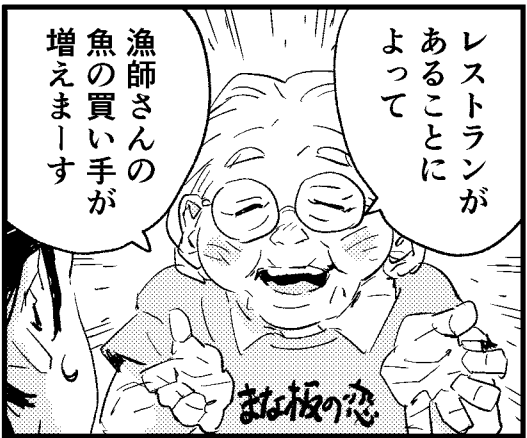
なんすか
それ…？



簡単にいうと
港の
漁師さんから
直接お魚を
仕入れて

獲れたての
お魚料理を
食べられる
お店って
ことかな

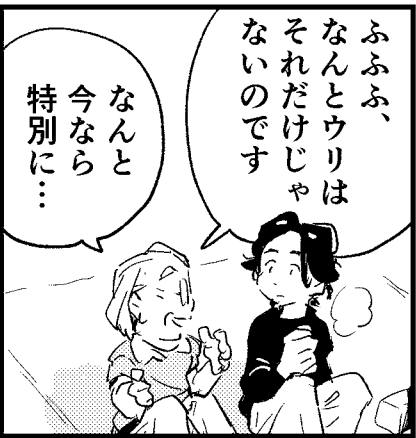
へー
おいしそう
新鮮さが
ウリ
なんです



レストランが
あることに
よって

漁師さんの
魚の買い手が
増えまーす

お板の恋



ふふふ、
なんとウリは
それだけじゃ
ないのです

なんと
今なら
特別に…

通販
？



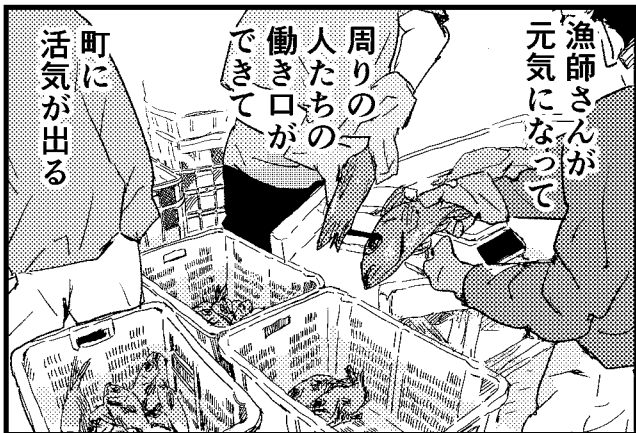
この辺は
漁師さんも
だいぶ
減っちゃってねえ

ほら、
若い子は
仕事が無くて
出てっちゃう
でしょ

でも漁師さんが
ダメになったら
漁村は
終わりなの



なんか
面白いよね



漁師さんが
元気になって

周りの
人たちの
働き口が
できて

町に
活気が出る



店長と仲
いいんですね

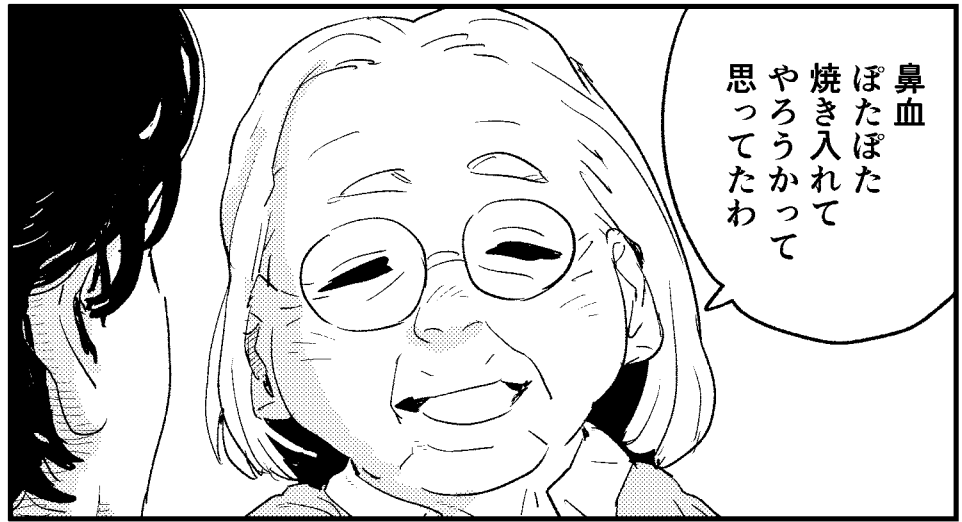
今はね

ちょっと
前までは…



ピタゴラ○イッチ
みたいですね

まろ板の恋



鼻血
ぼたぼた
焼き入れて
やろうかって
思ってたわ



最初は
誰だって
同じよ

ですかねえ…



肩肘張らずにすむ
社会を作るのは
店長や鉄平くん
だと思ってるから

このまま一緒に
働いてくれると
私は嬉しいな

うーん…

ギョギョウ
なんて
自分の世界に
なかったし…



皆さん
お揃いの
Tシャツ
制服
なんですか?

まな板の恋

そう、
チーム
「まな板の恋」

すみませんが
時間が取れそうに
ないので

しばらく
調理場以外の
仕事をして
もらいます

はい…

早くも
キッチン
スタッフ
脱落したか…

だっか かん

いや！

変わるって
決めたんだ
頑張ろう

ん？

何だよ
荷物バラバラ
じゃん

…じゃあない
片づけといて
やるか

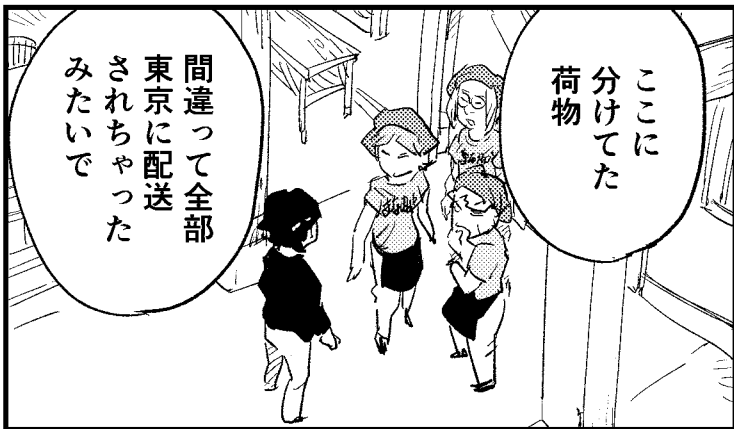
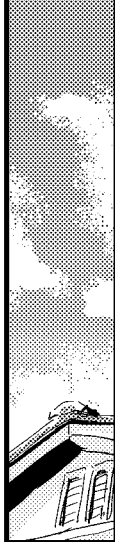
よし

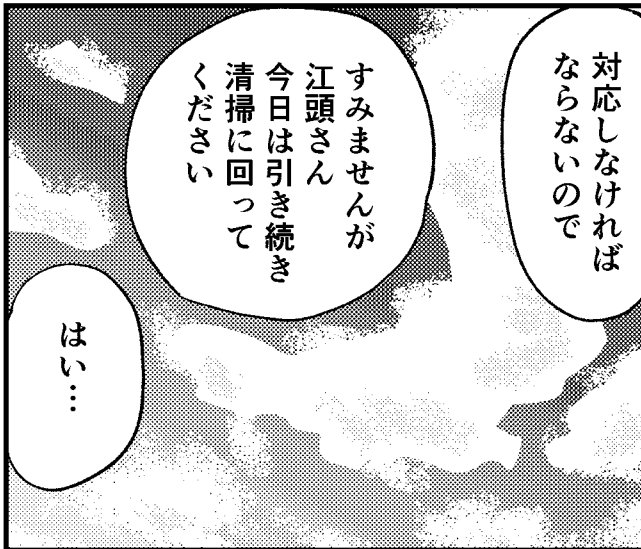
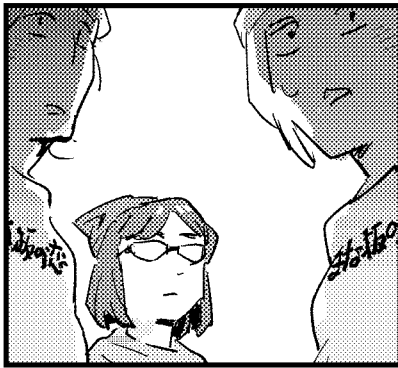
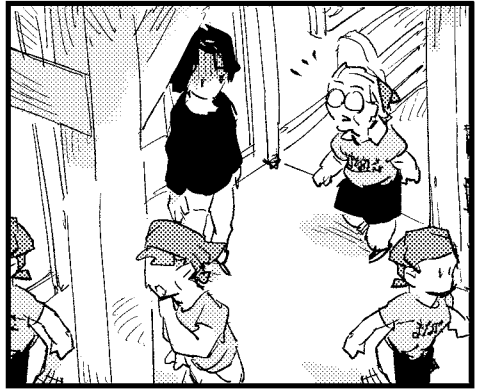
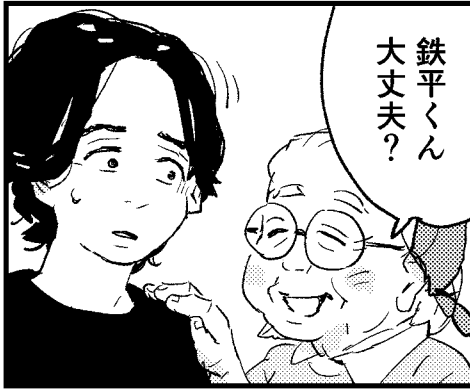
ひとつに
まとめて

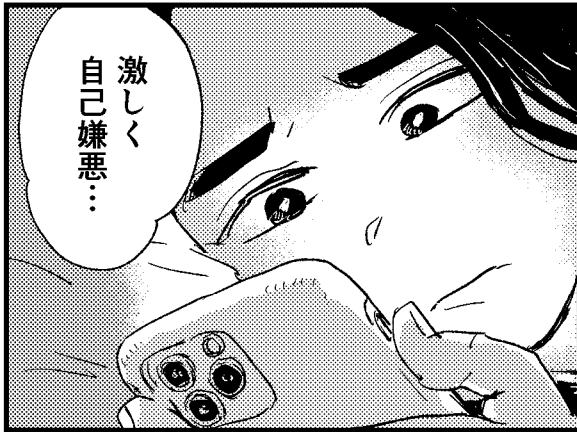
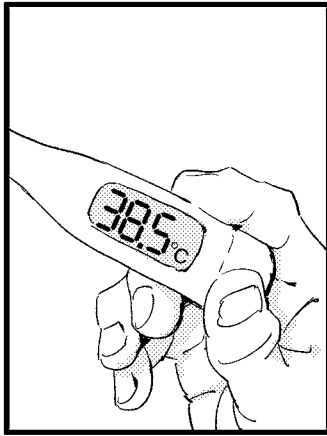
お疲れさんと

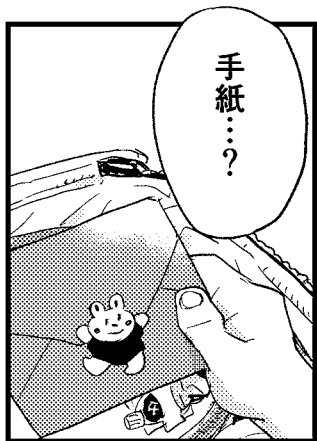
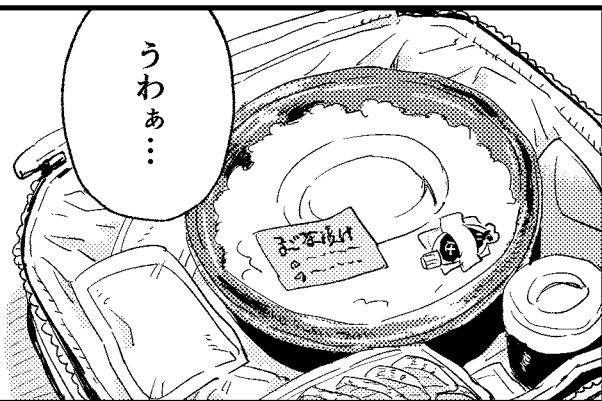
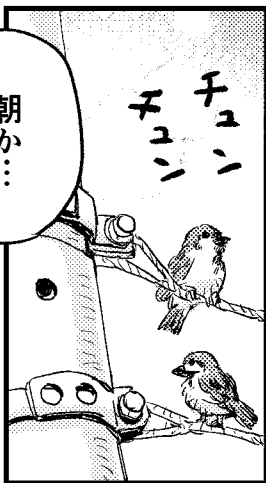
雨だ

急げ急げ





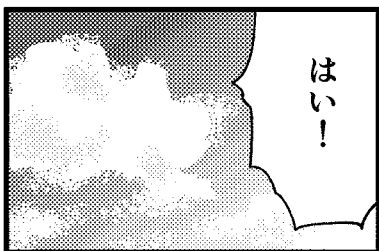
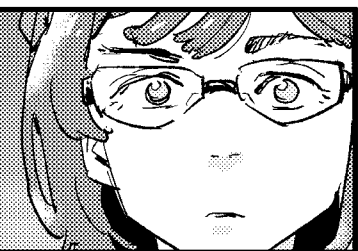
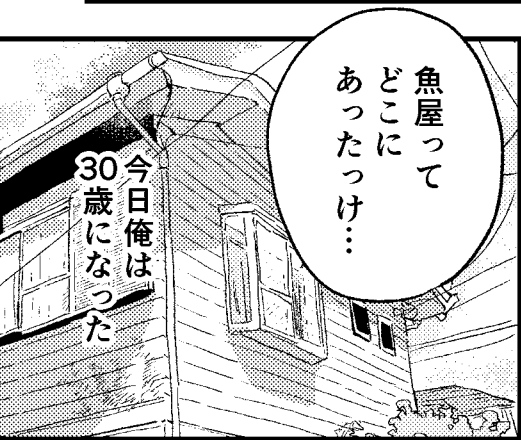




しんどいときは
“助け合い \ (o^v^o) / ”

お大事に！
雨の中ががんばって
運んでくれたそうですね。
(業者の方が見ていました)





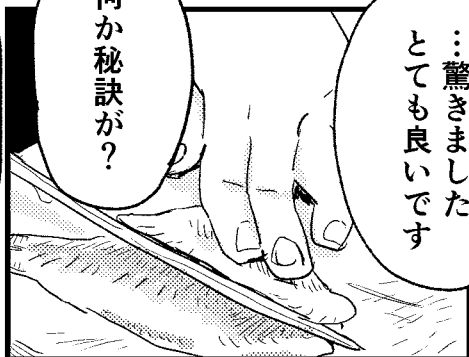


…驚きました
とても良いです

何か秘訣が？

魚屋で買った
アジで
動画見ながら
練習して…

…魚さばけないの
恥ずかしくて



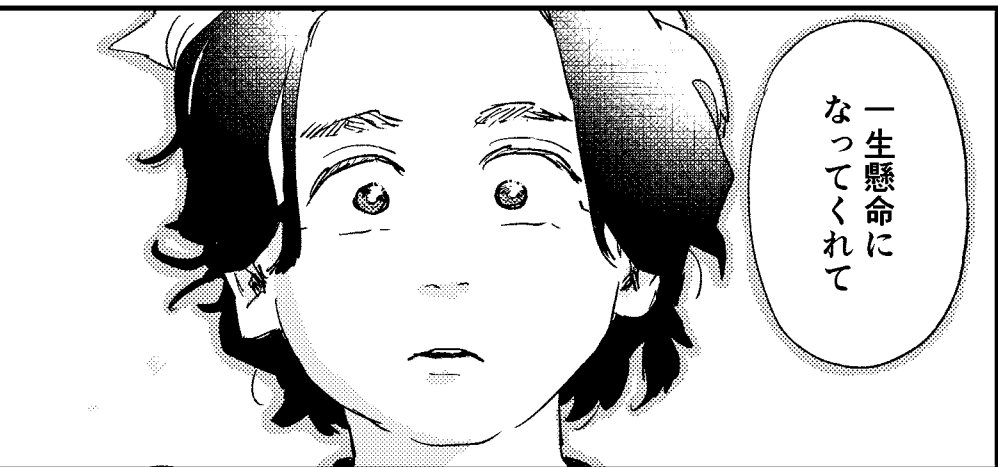
接客の経験も無く
突然この店長を
やるように
言われました

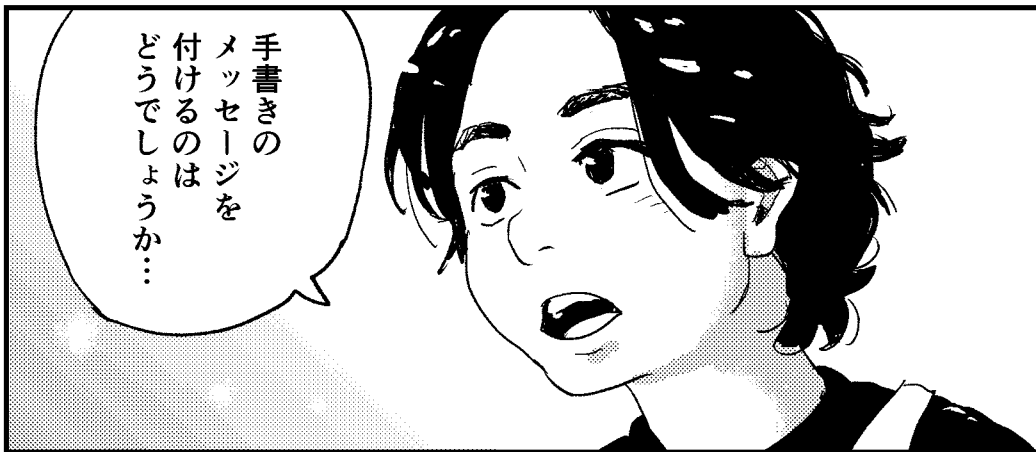
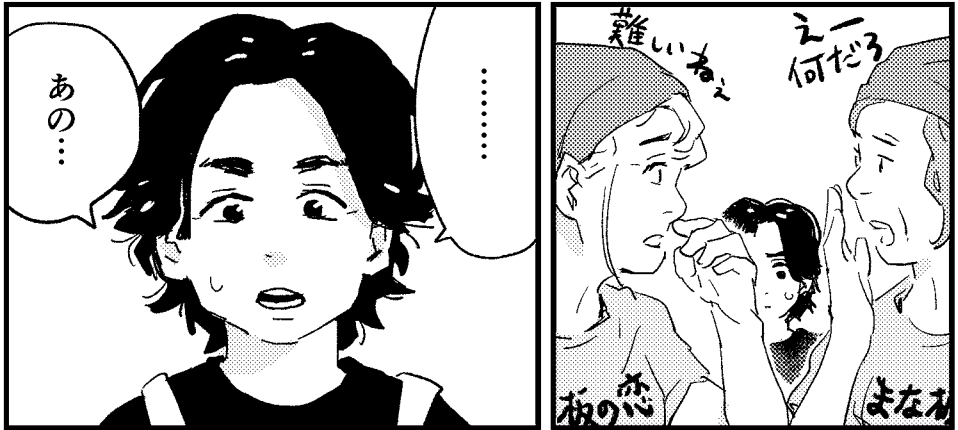
ええ…
そんな
無茶な…

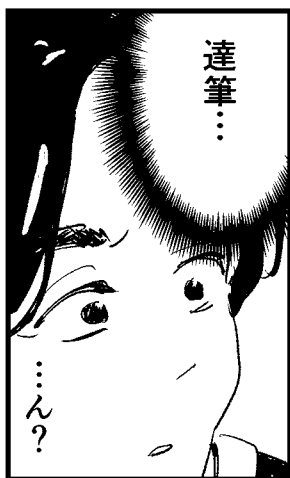
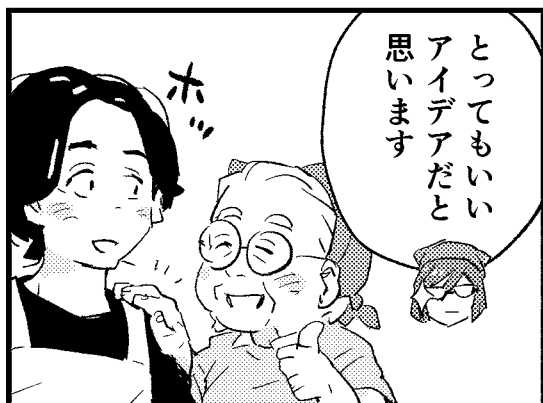
7キロ
痩せました

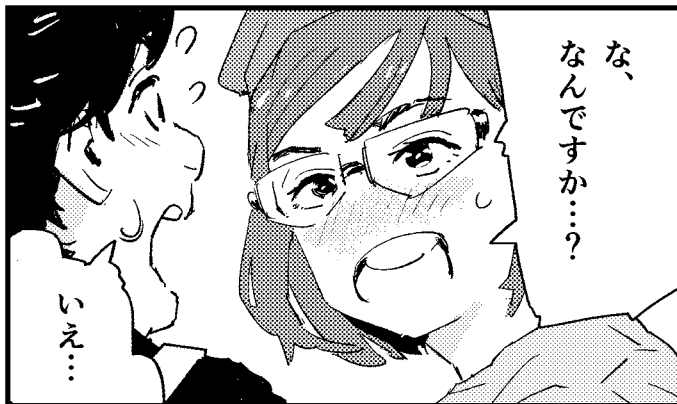


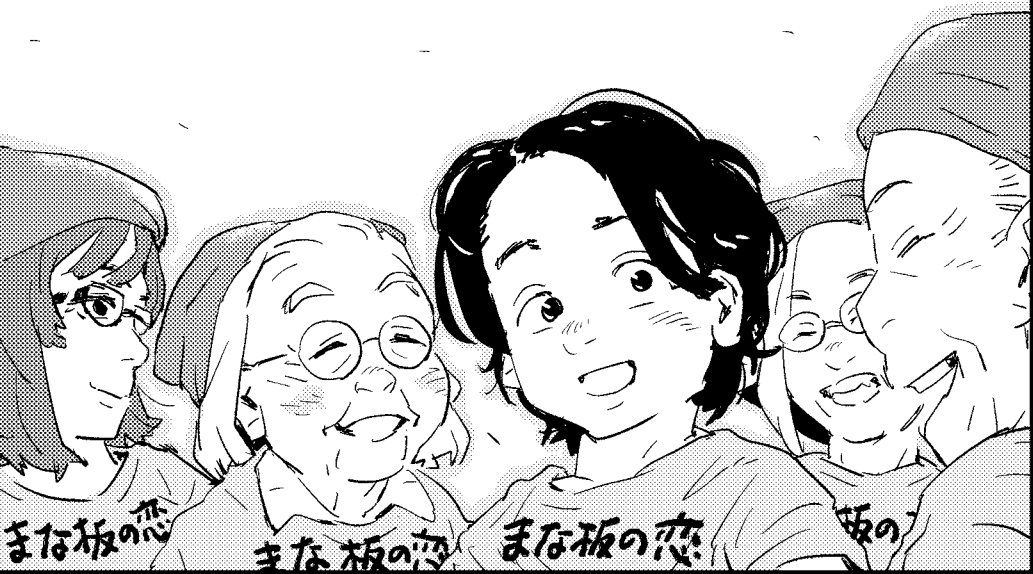
…
私はこの店で
唯一の
漁協職員ですが…











あ、
開店時間だ

では
今日も
みんな
頑張り
ましょう

みんなとは
ひとりじゃ
ないってこと

助け合い
ですよ



あなたのために
一生懸命
作りました

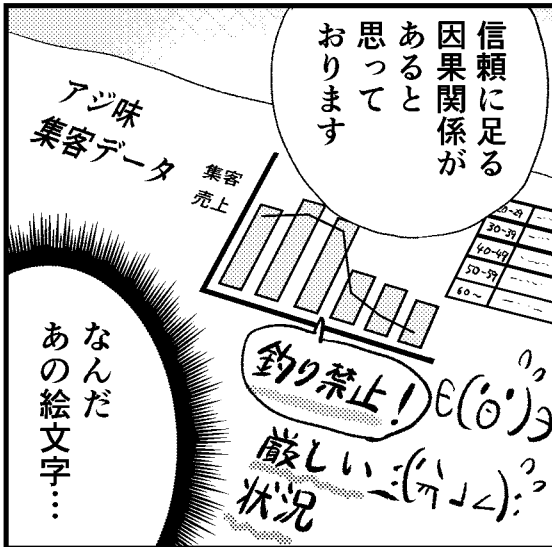
いらっしやい
ませ〜!



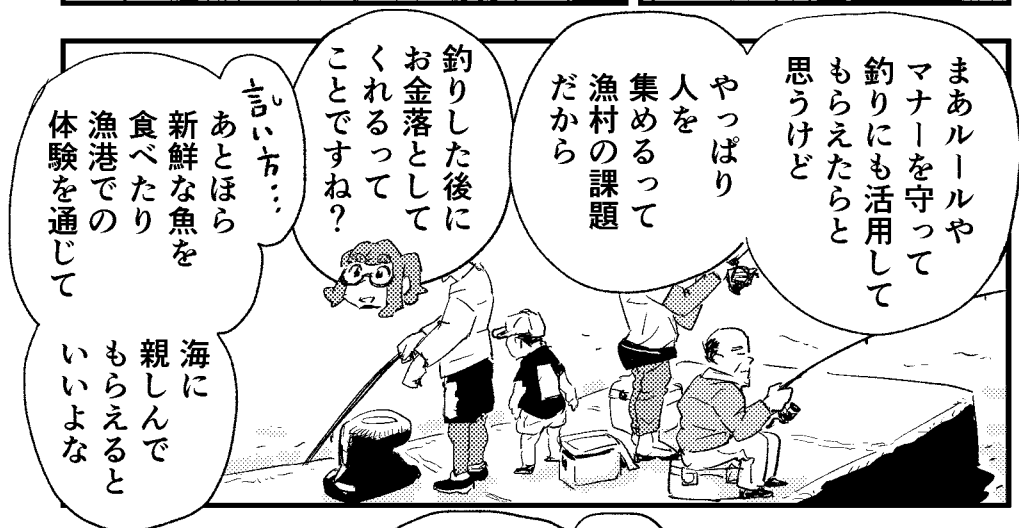


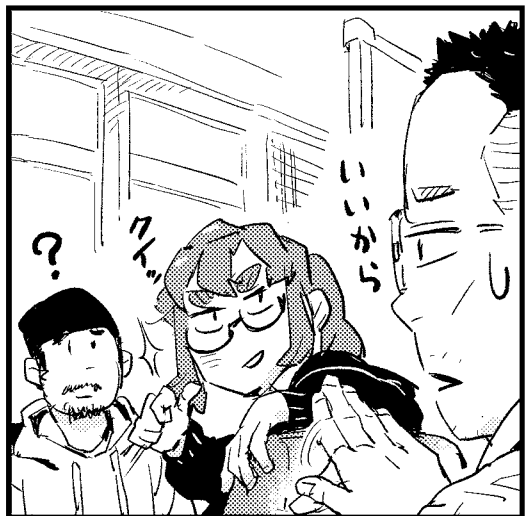
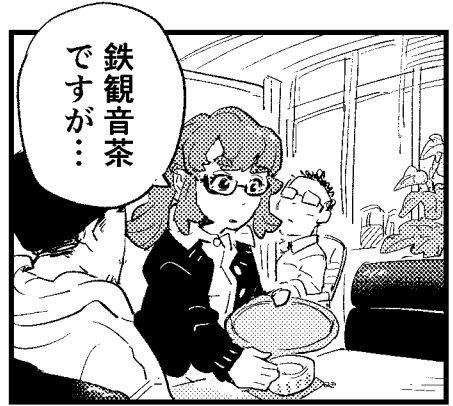


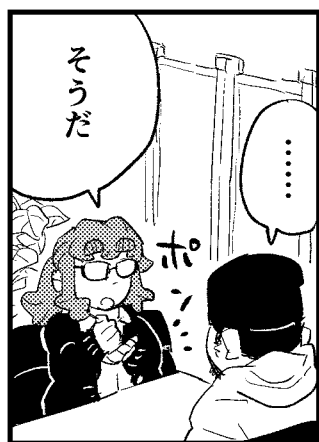
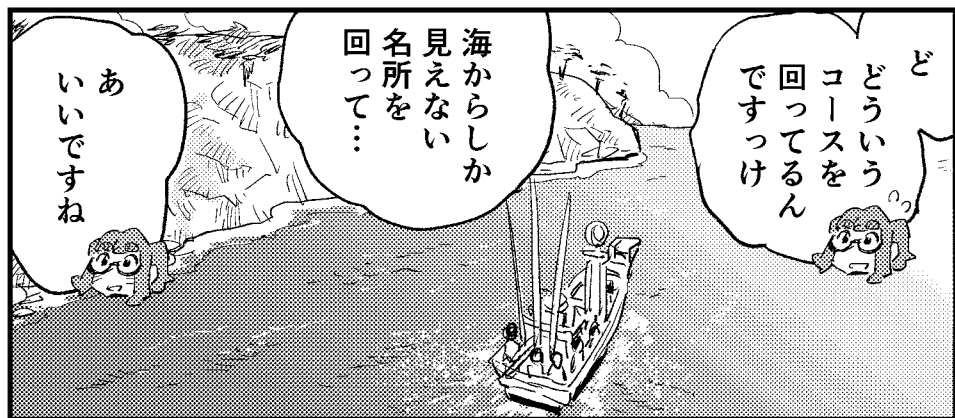
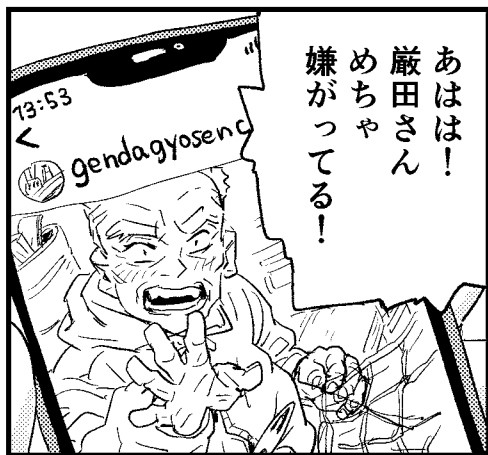
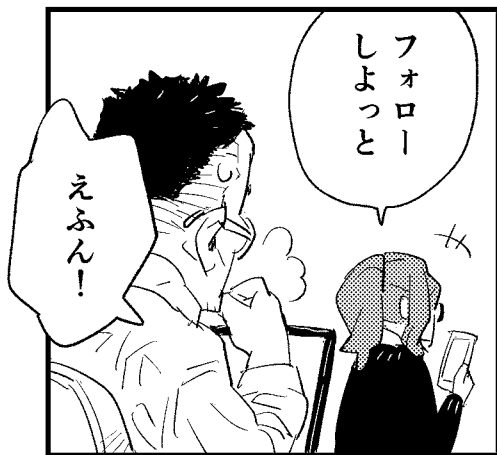
第三話 海のおいしさ

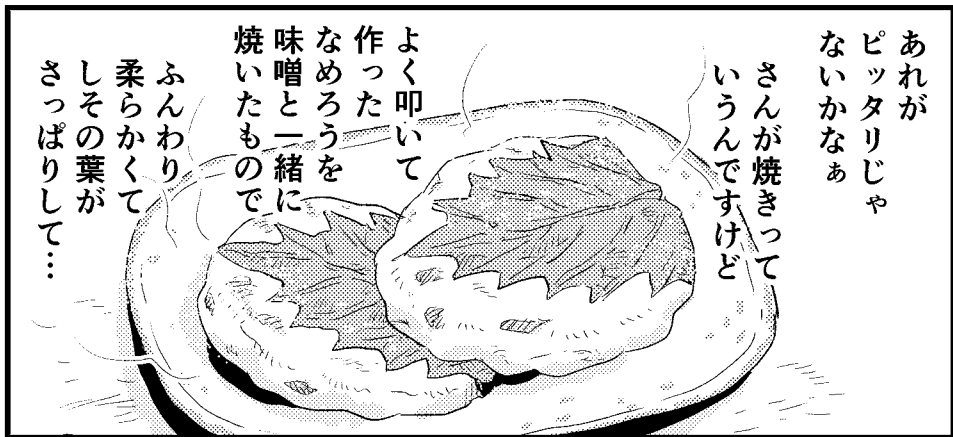


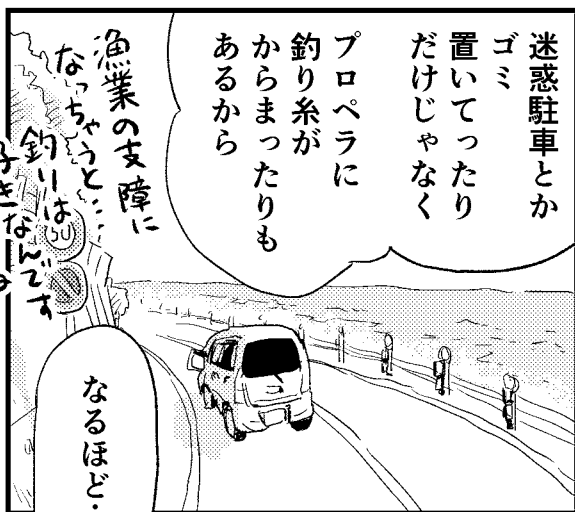
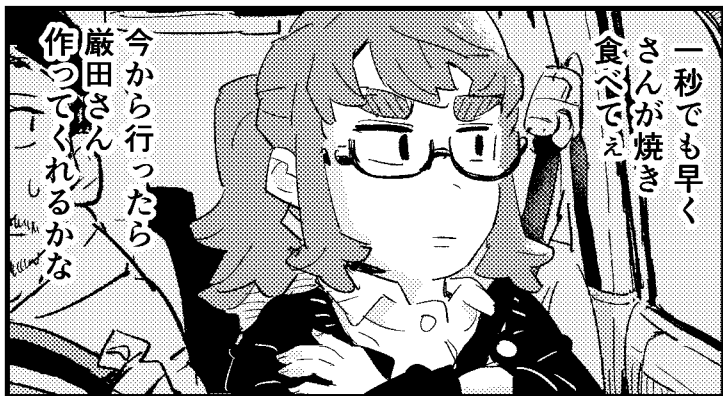
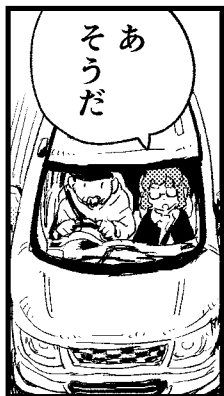
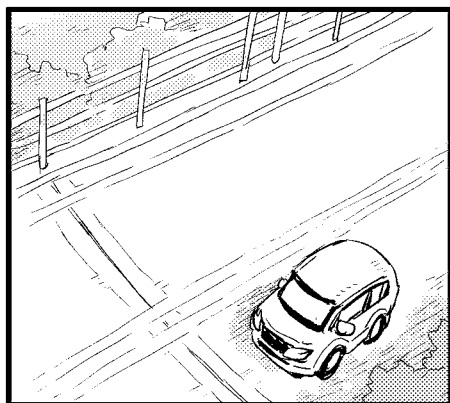








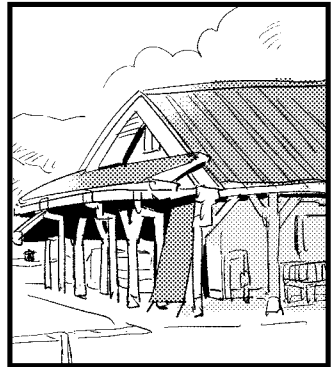






私
ダメダメです

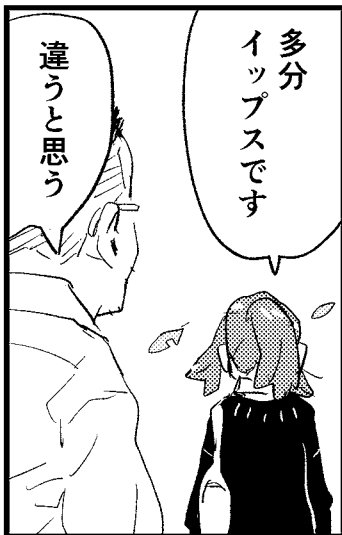
ハ
ア
ア



この前までの
自信は
どうしたんだよ

いまなら
整理券
出さなくても
お通し
できますよ

ああ…
やりたかった
のに…
アレ



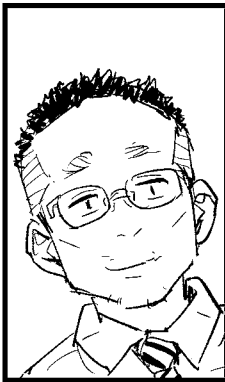
違うと思う

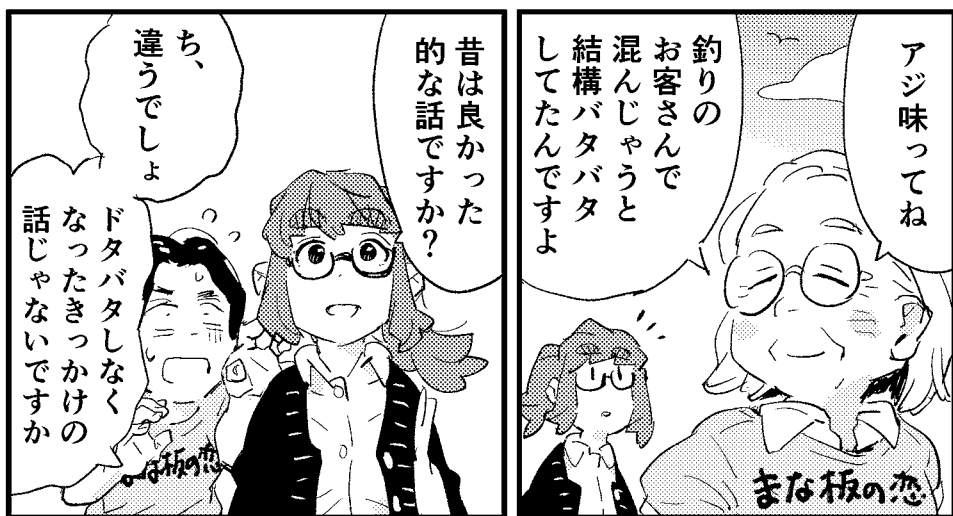
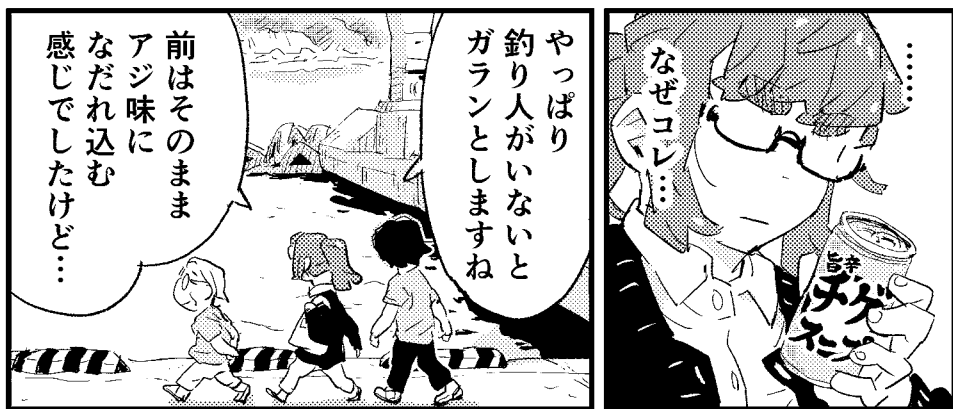
多分
イップスです

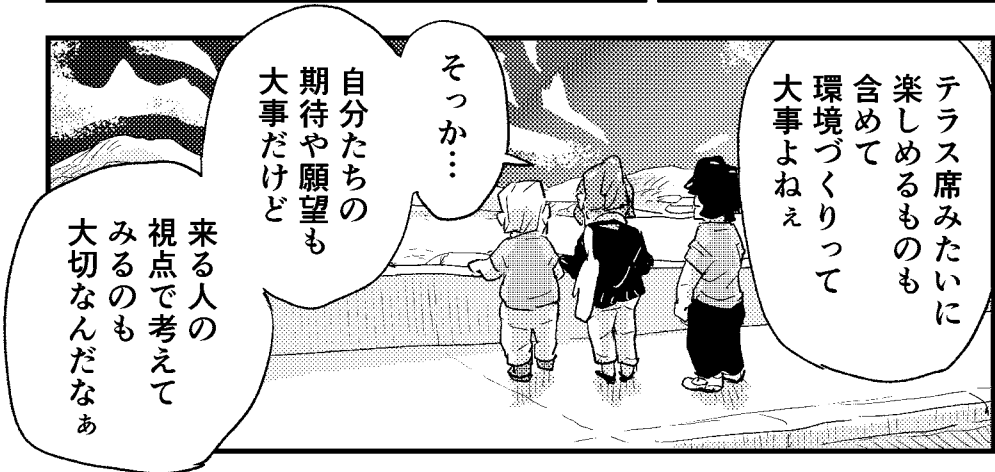


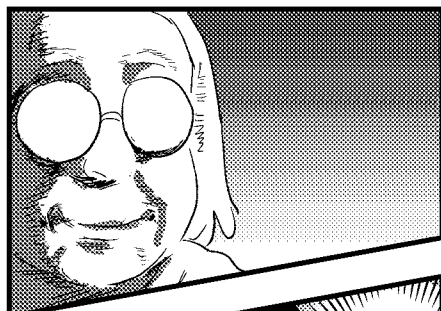
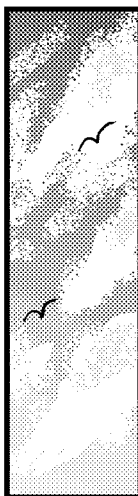
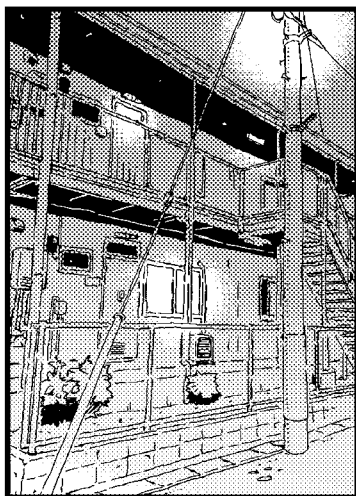
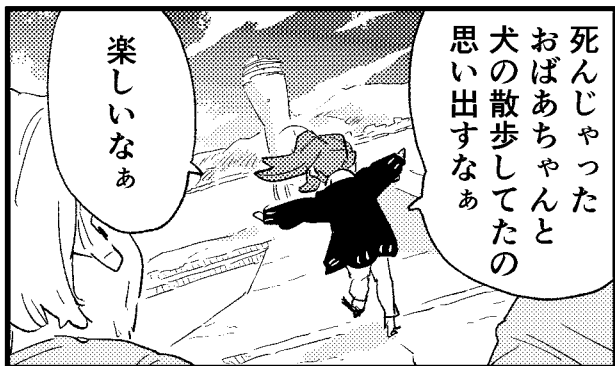
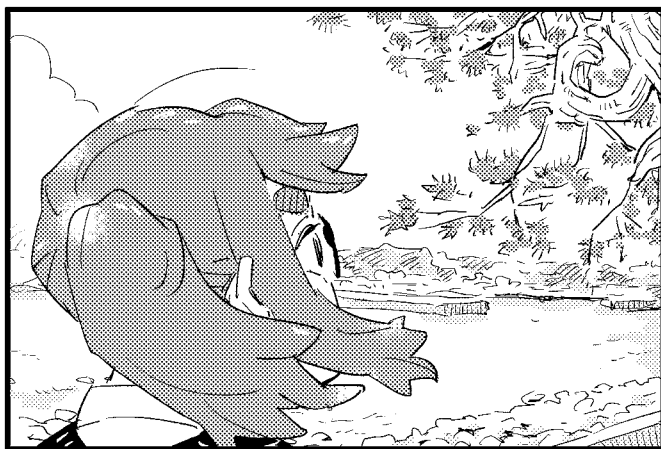
釣り禁止
賛成派と
反対派の
会議が
直前なのに

問題解決の
アイデアが
まったく
出て
こないんです











ほら父さん

腰がほら

めつきり
だわなあ



うん、
元気だよ

そういえば
最近お父さん
釣りしてる？



そもそも
釣りの
何が楽しいの？

何がって
そりゃ色々
あるけど…

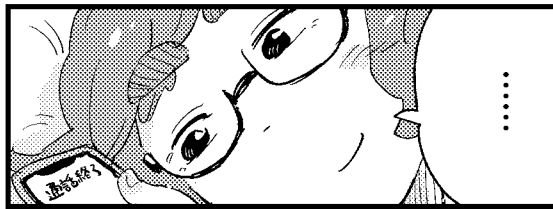


ああ腰ね

あとあれね
禁止とか
あるからね

え、禁止？

いや
腰が…

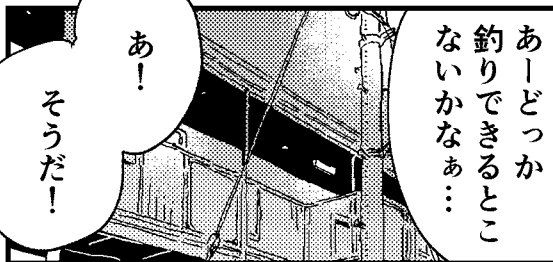


…



やっぱり
父さんは
あれだな

子供の頃
じいちゃんに
連れられて…



あーどっか
釣りできるとこ
ないかなあ…

あ！

そうだ！



また利用料を使って
漁港内の環境整備を
行うことにより
漁師にも…

うーん…

でも
釣り堀なんて作る
大きな予算に
見合う効果が
本当にあるのか？

だったら
そのお金を
広告費に回して

レストランに
漁船クルーズの
チラシを
置いたりとかさ

メリットも
あるだろうけど
漁師や
漁協にとっては
デメリットだっ
てるんだから

せっかく
禁止したのに
元の木阿弥に
なっちゃうんじ
ゃないの



それは…

いいですか

波田野

は、はい

アジ味の
新メニュー食べて
おいしかったんだろ

どう思った

え…

また来よう
とか：

お父さん
連れて
きたいなとか



私は
こういうことが
大切だと
思うんですね

もちろん
広告は大事です

でももしも
そこに
生きた体験談が
加わったら
これは強いですよ



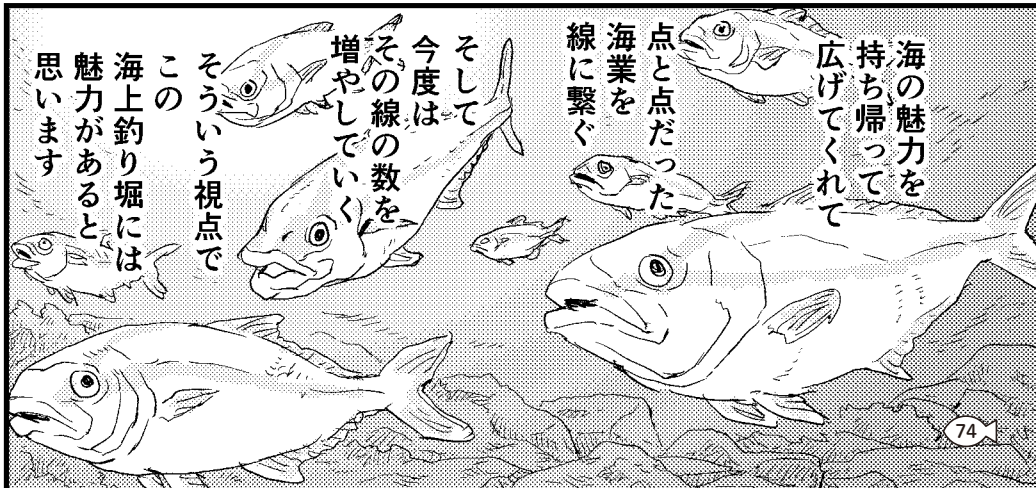
海の魅力を
持ち帰って
広げてくれて

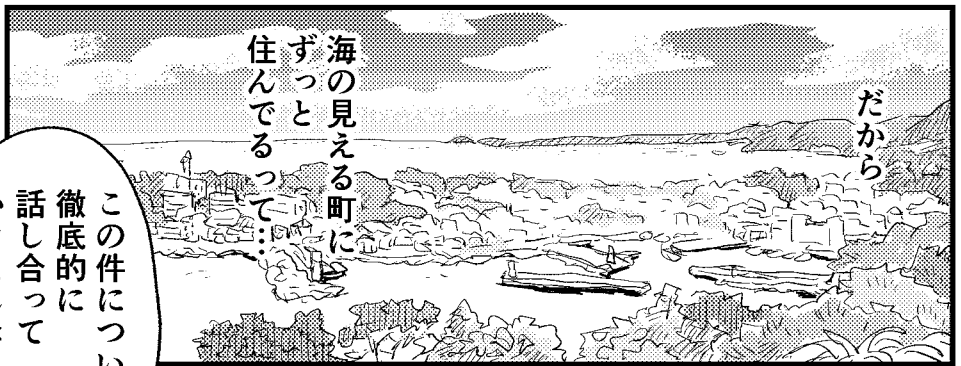
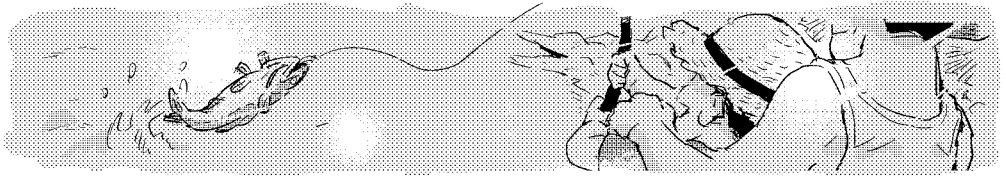
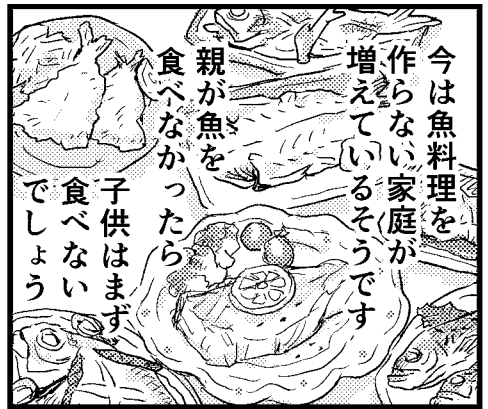
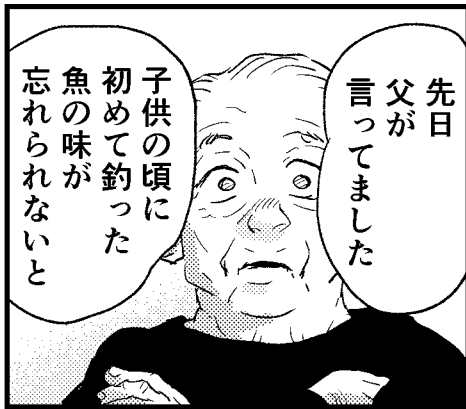
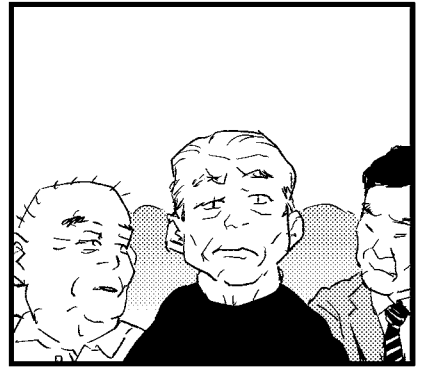
点と点だった
海業を
線に繋ぐ

そして
今度は
その線の数を
増やしてい

そういう視点で

この
海上釣り堀には
魅力があると
思います





数年後

I市役所

かすみ先輩
助けて
くださいよ〜!

海業の
新しい展開って
どうしたら
いいんですか〜!

水産課
海業振興室

もお〜
勘弁してよ

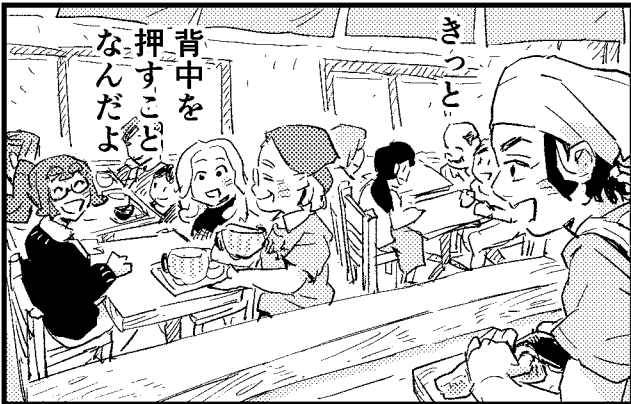
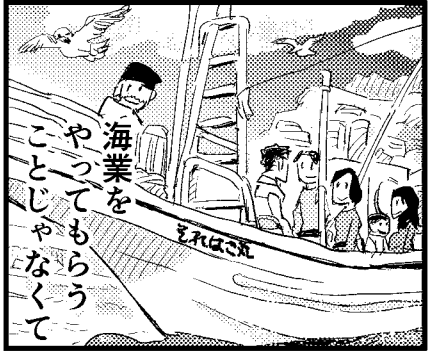
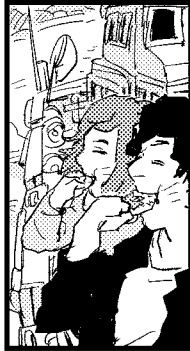
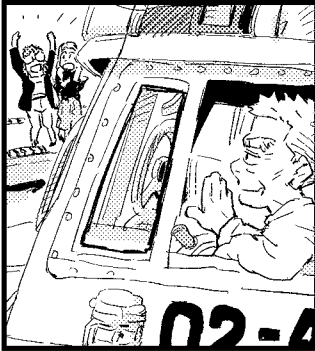
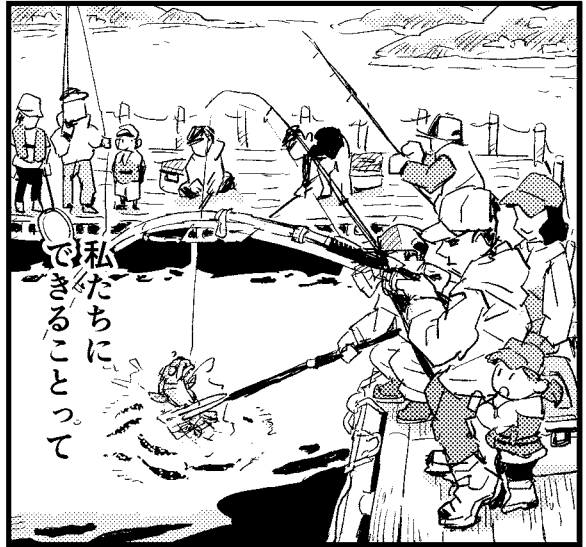
辞令が
出たんだから…

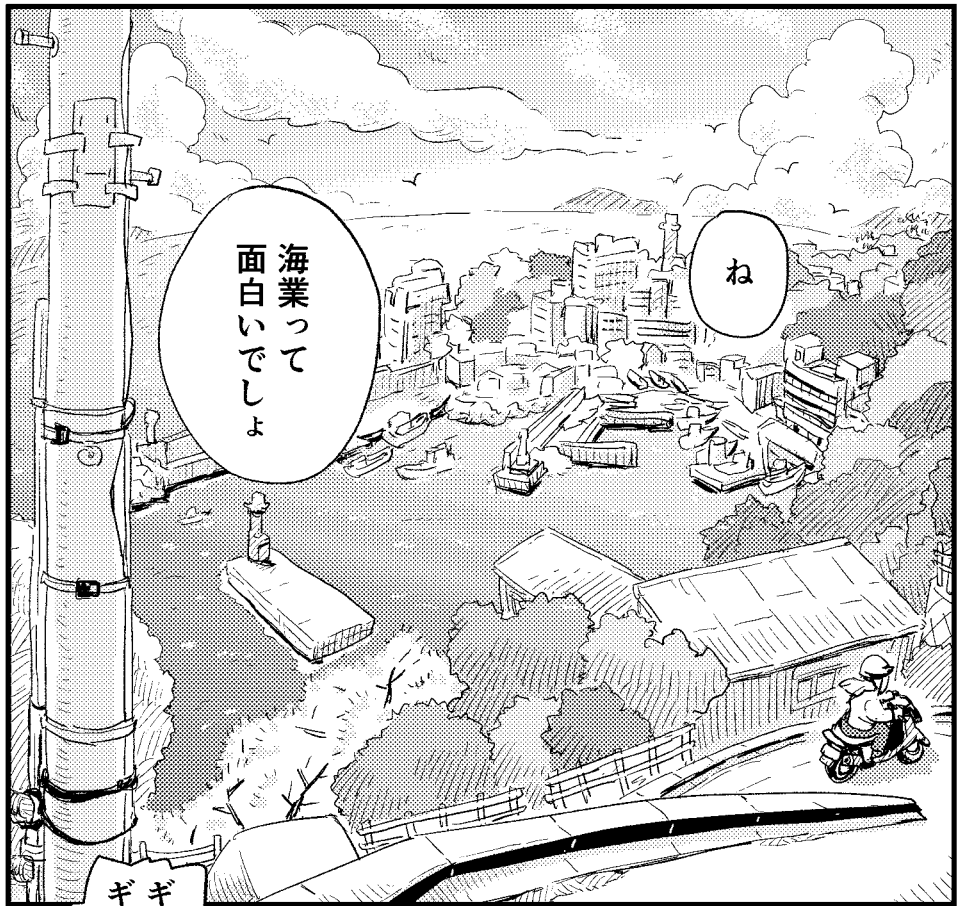
かすみ主任と
呼んで
くれたまえ

よーし

お昼ついでに
打ち合わせ
行こうか!

海上
釣
艇の





海業って
面白いでしょ

ね

ギョ
ギョッ！
服の上で
点と点が
線に…
うぎゃー！
垂れてる…！

いいこと
言ってます
けど
服に海鮮のタレ
飛んじゃって
ますよ…

かすみ
先輩…

にから

漫画『うみぎょう!』で伝えたかったこと

第一話 海業ってなんですか

一番最初のお話なので、漁師さんと海業の関係性について描きました。とある漁港へ取材にうかがって、漁協の組合長さんや漁船クルーズに取り組む漁船に乗船させていただき、船長さん、奥さん、息子さんにお話をうかがいました。時代や環境が変化する中で、大変多くの苦労や工夫があったとお話してくれました。新しいことをはじめるにあたり、さまざまな意見や考え方があるということは想像に難くないですが、お会いしたすべての方の共通点があって、それは「みんな海が好き」ということ。漫画の中でも昔気質の漁師の巖田さんが海や仕事を大切にしている気持ちとそれゆえに葛藤する様子に心を打たれたかすみの行動を通じてそれが描けたと思います。



第二話 人生と魚のさばき方

この回は、漁協直営の食堂で美味しい食事とお話をうかがって思いついたお話です。漫画では、何をしてもうまくいかない鉄平の視点で、架空の食堂「アジ味」で起こる人間ドラマを描きました。海業の一環ではじめられたという地元で獲れる食材をメインにあつかう漁協直営のお店、誰もが最初は経験のない不慣れた仕事をするからトラブルはつきものだけど、みんなで助け合っていくことで解決していく。海業ではときには慣れないこと、経験のないことにもチャレンジする場面があるけど、鉄平が魚を上手にさばけるまでに成長するエピソードを通じて、個々の努力とそれをチームで助け合っていく先に海業の未来があることを伝えたいです。



第三話 海のおいしさ

前話から少し時間が経過した頃のお話で、漁港では観光客の方の釣りを容認するか禁止するかで意見が分かれています。漫画では、漁師メシや直営食堂、釣りの思い出など、かすみらしく「海のおいしさ」を交えてこのテーマについて展開していきます。この回で最も伝えたかったのは、釣り堀の是非ではなく最後のページでのかすみのセリフ「海業をやってもらおうことじゃなくて、きっと、背中を押すこと」です。第一話の冒頭では巖田さんに対して前者の感じでどこか押し付け気味にすすめていたかすみが、この回は海業を正しく理解しています。海業とは、漁港に関わる当事者、漁港に来る人、すべてのみなさんが自分たちの幸せのためにも取り組むことであり、それが「海業」の本質と伝えたいです。



うみぎょう!

2025年3月17日 初版第1刷発行

- 著者 : 葉野 宗介(はのそうすけ)
漫画家。ユーモアあふれるセリフまわしとキャラクターづくりに定評があり、主に青年誌を中心に執筆している。
- 発行 : 水産庁
- 企画 : 一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所
株式会社アール・ピー・アイ
- 編集 : Acky Bright
- 装丁・デザイン : 蔡 ゆてい、木村 萌葉
- 印刷 : キュービシステム株式会社
-

水産庁

